

薬務行政概要

令和4年度

長崎県福祉保健部薬務行政室

目 次

人事・予算関係

1. 薬務行政組織	1
（1）沿革	1
（2）組織図	1
（3）附属機関等	2
（4）職員配置	2
（5）薬事監視員等の設置状況	3
2. 令和4年度予算	4
3. 令和4年度事業概要	5
（1）薬事監視指導取締事業	5
（2）麻薬取締事業	5
（3）毒物劇物取締事業	6
（4）血液対策事業	6
4. 行政対象施設の状況	7
（1）医薬品・医療機器等法関係行政対象施設	7
（2）毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設	8
5. 令和4年度行事予定	9
6. 薬務行政の体系	11

薬事関係

1. 薬事審議会	12
2. 薬事協議会	12
3. 薬事功労者表彰式	12
4. 薬剤師、登録販売者関係	13
（1）業務別薬剤師数の推移	13
（2）保健所、業務別薬剤師数	13
（3）年齢階級別薬剤師数	13
（4）薬剤師免許事務の推移	14
（5）登録販売者試験の推移	14
5. 医薬品等製造販売業等の状況	15
（1）医薬品等製造販売業者数及び製造業者数	15
（2）医薬品等製造販売業等事務処理状況	15
（3）医薬品等生産等金額	16
6. 医薬品等販売業の状況	17
（1）薬局、医薬品等販売業者数	17
（2）薬局、医薬品等販売業者数の推移	18

7. 薬事監視指導	18
(1) 監視施設数の推移（政令市除く）	18
(2) 違反発見施設数の推移（政令市除く）	18
(3) 違反内容及び処分内容の推移（政令市除く）	19
(4) 業種別監視指導件数（政令市除く）	20
(5) 保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）	21
(6) 医薬品等一斉監視指導状況	23
(7) 薬事経済調査及び薬事工業生産動態統計調査	24
8. ジェネリック医薬品使用促進	25
(1) 長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催	25
(2) ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査	25
(3) ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進	25
9. 医薬品等の備蓄及び災害時体制整備	27
(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄	27
(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄	28
(3) 安定ヨウ素剤の備蓄	28
(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄	29
(5) 災害薬事コーディネーター育成	30
10. 薬用植物の普及	32
(1) 薬用植物生産の推移	32
11. 医薬分業	33
(1) 処方せん取扱状況の推移	33
(2) 医療圏別処方せん取扱状況	33
(3) 医薬分業関係事業の経過	34
(4) 市町別薬局等の設置状況	35
12. 「薬と健康の週間」実施結果	36
13. 無承認無許可医薬品被害防止対策	39
14. 家庭用品試買検査結果	42

血液関係

1. 献血の推進	43
(1) 経過	43
2. 献血推進組織	45
3. 献血及び供給状況	46
(1) 献血者数及び献血量の年度別推移	46
(2) 令和3年度受け入れ施設別献血者数	46
(3) 令和3年度性別献血者数	47
(4) 令和3年度年齢別献血者数	47

(5) 令和3年度職業別献血者数	47
(6) 高校生献血の推移(県内)	47
(7) 全血・成分献血登録者数	48
(8) 血液製剤の種類別供給状況	49
4. 啓発活動	50
(1) 令和3年度会議及び行事の実施状況	50
(2) 各市町における令和元年度啓発運動実施結果	51
(3) 令和3年度長崎県献血功労者表彰式について	57
(4) 令和3年度献血セミナーによる若年層への啓発(通年)	57
5. 令和4年度献血計画	58
(1) 献血目標(県全体)	58
(2) 令和4年度保健所別献血目標	58
6. 造血幹細胞移植推進事業	59
(1) 経過	60
(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況	60
(3) 令和3年度「骨髄移植推進月間」実施結果	60
(4) 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業	60
(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数等	62
(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧	63

麻薬・毒劇物関係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導	64
(1) 麻薬取扱者等年次推移	64
(2) 麻薬取扱者等事務処理状況	64
(3) 麻薬事故届数	64
(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数	64
(5) 麻薬中毒者	64
(6) 立入検査実施施設数の推移	65
(7) 違反発見施設数の推移	65
(8) 違反内容及び処分内容の推移	65
(9) 保健所別監視対象施設数	66
(10) 保健所別立入検査実施施設数	66
(11) 医療用麻薬消費量	67
(12) 向精神薬取扱者数	71
(13) 保健所別立入検査実施施設数	72

2. あへん、大麻監視指導	73
(1) 大麻取扱者数及び栽培面積等	73
(2) けし、大麻不正栽培発見件数等年度別推移	73
(3) けし、大麻不正栽培発見件数等	73
3. 毒物劇物監視指導	74
(1) 毒物劇物営業者の推移	74
(2) 毒物劇物に関する事務処理件数	74
(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況	74
(4) 立入検査実施施設数の推移	75
(5) 違反発見施設数の推移	75
(6) 違反内容及び処分内容の推移	75
(7) 保健所別監視状況	76
(8) 毒物劇物運搬車輛指導取締	76
(9) 農薬危害防止対策	76
(10) 農薬中毒事故件数年度別推移	77
4. 薬物乱用防止対策	78
(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況	78
(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施	78
(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施	80
(4) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動	81
(5) 保健所等薬物相談窓口事業	81
(6) 薬物関連問題相談事業	81
(7) 薬物乱用防止推進用ポスターの募集	82
(8) 啓発用資材の作成及び購入	84
(9) 薬物乱用防止教室の実施	84
(10) 大学生に対する啓発事業	84
(11) 法令別検挙人員の推移	85
(12) 押収薬物の推移	85
(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況	86

資料編

1. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿	87
2. 長崎県献血推進協議会委員名簿	88
3. 緊急時連絡先一覧	89
4. 長崎県薬業関係団体名簿	90

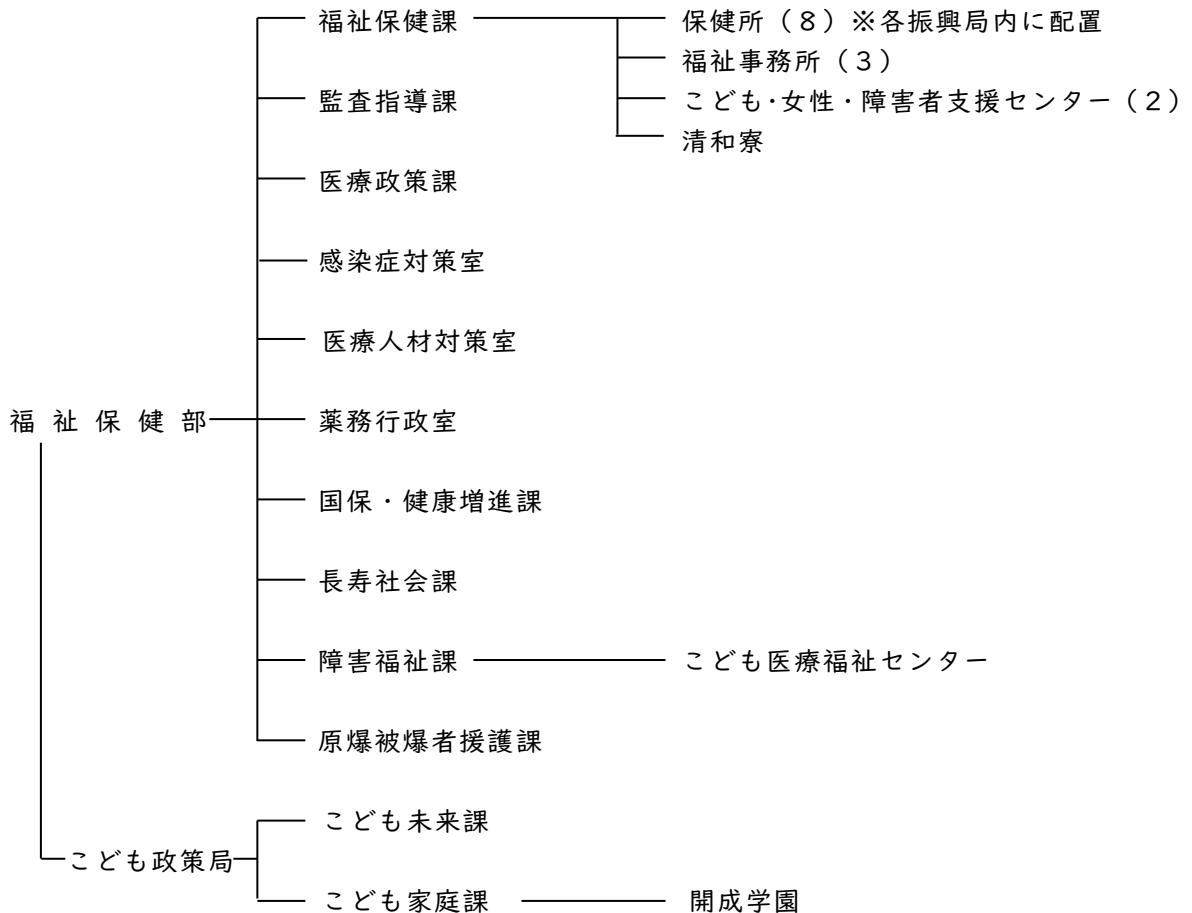
人事・予算関係

1. 薬務行政組織

(1) 沿革

昭和21年(1946)	2月1日	内務部-衛生課-薬務係	(官制改正)
昭和21年(1946)	11月18日	衛生部-総務課-薬務係	
昭和23年(1948)	5月15日	衛生部-薬務課	
昭和30年(1955)	11月10日	衛生部-薬務管理課	(医務課と統合)
昭和35年(1960)	4月1日	衛生部-薬務課	
昭和47年(1972)	4月1日	保健部-薬務課	(環境保全局:内局設置)
昭和48年(1973)	4月1日	保健部-薬務課	(環境部分離)
昭和58年(1983)	4月1日	保健部-医薬総務課-薬務班	(医務課と統合)
昭和61年(1986)	4月1日	保健環境部-医薬総務課-薬務班	(環境部と統合)
昭和62年(1987)	4月1日	保健環境部-保健環境総務課-薬務班	(部の再編成)
平成7年(1995)	4月1日	福祉保健部-指導課-薬務行政室	(部の再編成)
平成11年(1999)	4月1日	福祉保健部-健康政策課-薬務行政室	(部の再編成)
平成14年(2002)	4月1日	福祉保健部-薬務行政室	(組織改正)

(2) 組織図



(3) 附属機関等

ア 長崎県薬事審議会

設置根拠 医薬品医療機器等法第3条 長崎県薬事審議会条例
 設置年月日 昭和38年10月5日（令和3年5月再開）
 目的 知事の諮問に応じ、薬事に関する重要事項を調査審議する。
 会長 長崎大学薬学部長
 委員数 11人

イ 長崎県麻薬中毒審査会

設置根拠 麻薬及び向精神薬取締法第58条の13 長崎県麻薬中毒審査会条例
 設置年月日 必要があるとき設置
 目的 麻薬及び向精神薬取締法第58条の8第4項の規定による措置入院者の入院期間の継続及び延長の適否の審査

ウ 長崎県献血推進協議会

設置根拠 長崎県献血推進協議会運営要綱
 設置年月日 昭和39年10月1日
 目的 献血思想の普及と献血者の組織化を図るとともに献血制度の適正な運営を推進する。
 会長 長崎県知事
 委員数 28人

エ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部

設置根拠 長崎県薬物乱用対策推進地方本部設置要綱
 設置年月日 昭和48年7月24日
 目的 薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、総合的な対策を推進する。
 本部長 長崎県知事
 本部員数 18人

(4) 職員配置（令和4年4月1日現在）

職名	氏名	分掌事務
室長（薬剤師）	斉宮 広知	室の総括
課長補佐（薬剤師）	桑原 一馬	事務の総括、関係団体・他自治体との調整に関すること
係長（薬剤師）	原田 俊介	医薬品医療機器等法改正、薬事審議会に関すること 議会、予算、企画調整に関すること ジェネリック医薬品の普及促進に関すること
係長（薬剤師）	田村 圭	薬物乱用防止の普及・啓発に関すること 災害薬事コーディネーターに関すること 医薬品の備蓄(災害、原子力)に関すること
主任技師（薬剤師）	田川 康平	医薬品等の製造業等の許可・承認・届出等に関すること 血液事業、造血肝細胞移植の推進に関すること
主任技師（薬剤師）	篠崎 恵里	麻薬取扱者等の免許・登録・指定・指導取締に関すること 毒物劇物営業者等の登録・指定・指導取締等に関すること
薬剤師	松浦 紫帆	薬局・医薬品販売業等許可（配置従事含む）に関すること 登録販売者試験に関すること 新型コロナウイルス感染症治療薬に関すること

(5) 薬事監視員等の設置状況

(令和4年4月1日現在)

保健所	身分証	薬事監視員	毒物劇物監視員	家庭用品衛生監視員	麻薬及び向精神薬取締法 50条の38・58条の6	覚醒剤監視員	あへん監視員	大麻立入検査員	麻薬取締員	安全の確 保に 関する 法律	管内		
											区 域	面積 (H23.10.1) (km ²)	人口 (R4.3.1) (人)
本 庁	7	7	7	7	7	7	7	7	2	7	長崎市	406.46	402,095
											佐世保市	426.49	238,648
西 彼	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	西海市、長与町、時津町	291.53	94,795
県 央	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	諫早市、大村市、東彼杵町、川棚町、波佐見町	615.29	263,855
県 南	7	7	7	7	7	7	7	-	-	-	島原市、雲仙市、南島原市	459.61	123,845
県 北	5	5	5	5	5	5	5	-	-	-	平戸市、松浦市、佐々町	398.32	63,170
五 島	6	6	6	7	6	6	7	-	-	-	五島市	420.87	33,513
上五島	4	4	4	5	4	4	4	-	-	-	新上五島町、小値賀町	239.44	19,182
壱 岐	2	2	2	2	2	2	2	-	-	-	壱岐市	138.57	24,256
対 馬	3	3	3	5	3	3	5	-	-	-	対馬市	708.89	27,633
計	44	44	44	48	44	44	47	2	7	7	13市8町	4,105.47	1,290,992

2. 令和4年度予算

(単位：千円)

事業名	令和4年度 当初予算額 (A)	令和3年度 当初予算額 (B)	前年度対比 (A)-(B)	財源内訳			
				国庫	財産 収入	諸収 入	一 般
薬事監視指導取締費	21,438	73,975	▲52,537	4,520			16,918
薬事監視指導費	2,382	2,472	▲90	607			1,775
薬務行政費	19,056	71,503	▲52,447	3,913			15,143
麻薬取締費	12,028	11,408	620				12,028
麻薬指導取締費	1,133	1,133	0				1,133
薬物乱用対策費	10,895	10,275	620				10,895
毒物劇物取締費	360	336	24				360
毒物及び劇物指導取締費	360	336	24				360
血液対策費	4,714	4,439	275				4,714
献血及び骨髄移植推進費	4,714	4,439	275				4,714
薬務費計	38,540	90,158	▲51,618	4,520			34,020

3. 令和4年度事業概要

(1) 薬事監視指導取締事業（21,438千円）

医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器の品質及び有効性、安全性を確保するとともに、使用の適正化及び安定供給体制の確保を図る。

- ① 薬局、医薬品販売業等、医薬品販売製造業等の許可、登録、指導、取締り
- ② 地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定等
- ③ 医薬品等一斉監視指導（7～12月）
- ④ 薬と健康の週間の実施（10月17日～10月23日薬事功労者表彰式、講習会の開催）
- ⑤ 薬剤師、登録販売者、配置販売業等の薬事関係者の研修
- ⑥ 登録販売者試験の実施
- ⑦ 医薬品の販売価格等の経済調査（厚生労働省委託事業）
- ⑧ 医薬品副作用情報の伝達
- ⑨ 家庭用品販売業者の指導と安全性試験の実施
- ⑩ 薬務情報管理システムの運営
- ⑪ 無承認無許可医薬品被害防止対策
- ⑫ ジェネリック医薬品の普及促進
- ⑬ 災害用緊急医薬品等の備蓄（災害救助費）
- ⑭ 災害薬事コーディネーターの育成
- ⑮ ガスえそウマ抗毒素の備蓄、斡旋
- ⑯ 安定ヨウ素剤の備蓄（防災指導費）
- ⑰ 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄
- ⑱ 新型コロナウイルス感染症治療薬の安定供給

(2) 麻薬取締事業（12,028千円）

麻薬、向精神薬、覚醒剤、危険ドラッグ等の乱用による保健衛生上の危害を防止するため、麻薬、覚醒剤、危険ドラッグ等の薬物乱用による弊害を広く一般県民に周知し、薬物乱用による危害防止を図るとともに薬物乱用を根絶する社会環境づくりを推進する。

- ① 麻薬取扱者等の免許
- ② 麻薬取扱者等の実務講習会の開催
- ③ 長崎県薬物乱用対策推進地方本部の開催
- ④ 不正大麻・けし撲滅運動の実施（4～6月）
- ⑤ 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施（6月20日～7月19日）
- ⑥ 麻薬・覚醒剤撲滅運動の実施（10～11月）
- ⑦ 薬物相談窓口（保健所）
- ⑧ 薬物乱用防止指導員の設置
- ⑨ 薬物乱用防止指導員地区協議会及び県協議会の運営
- ⑩ 薬物関連問題相談事業（精神保健福祉センター）の実施
- ⑪ 薬物乱用防止推進ポスターの募集及びポスター展の開催
- ⑫ 危険ドラッグ検査用機器の導入

(3) 毒物劇物取締事業（360千円）

毒物、劇物による保健衛生上の危害を防止する。

- ① 毒物劇物製造業、販売業、取扱施設の登録、指導、取締り
- ② 農薬危害防止運動の実施
- ③ 毒物劇物取扱責任者試験の実施
- ④ 毒物劇物運搬車両の指導、取締り

(4)血液対策事業（４，７１４千円）

献血推進思想の普及、献血組織の育成を図る。

- ①令和４年度献血目標 ５６，９１８人
- ②長崎県献血推進協議会、保健所地区献血担当者会議の開催
- ③愛の血液助け合い運動の実施（７月）
- ④献血功労者等の表彰
- ⑤はたちの献血キャンペーン（１月～２月）
- ⑥血液製剤の使用適正化の推進
- ⑦骨髄提供希望者の登録
- ⑧休日における骨髄ドナー登録
- ⑨献血併行型骨髄ドナー登録
- ⑩骨髄バンクボランティア団体の活動に対する支援
- ⑪骨髄等移植ドナー支援市町補助事業の実施

4. 行政対象施設の状況

(1) 医薬品医療機器等法関係行政対象施設

令和4年3月31日現在

業種別		保健所		長崎	佐世保	西	県	県	県	五	上	吉	対	県	合	
		局		市	市	彼	央	南	北	島	五	岐	馬	外	計	
医薬品	薬局			272	136	50	133	63	28	19	12	13	10		736	
	製販	専業		1	1	1										3
		薬局製剤		16	9	1	8	1	4	1	1					41
	製造	専業		3	2	1	1									7
		薬局製剤		16	9	1	8	1	4	1	1					41
	店舗販売業		77	52	21	54	47	20	7	3	6	9			296	
	卸売販売業		67	32	2	31	8	1	7			3			150	
	薬種商販売業					0									0	
	特例販売業		5	2		3		1	1	1		3			16	
	配置販売業		7	13	5	17	11	2	3	1	3	4	41		105	
配置従事者		28	32	12	38	23	6	7	2	8	7			161		
部外品	製造販売業															
	製造業															
化粧品	製造販売業		3	1		4	1		3	1	1				13	
	製造業		2	1		3	1		2	2	1				12	
医療機器	製造販売業			3		1									4	
	製造業			8	1	5	3								17	
	修理業		35	14	2	16	1		2			1			71	
	高度管理医療機器等販売業		270	157	34	168	64	17	26	17	13	19			785	
	高度管理医療機器等貸与業		117	54	8	93	14	3	8	2		5			304	
	管理医療機器販売業		1,112	852	181	795	270	147	136	33	70	52			3,648	
	管理医療機器貸与業		333	34	3	119	10	1	13	2	1	2			518	
医療再生	再生医療等製品販売業		9	5		9		2				1		26		
計			2,371	1,417	322	1,506	518	232	238	78	115	116	41	6,954		

(2)毒物及び劇物取締法、麻薬及び向精神薬取締法等関係行政対象施設

令和4年3月31日現在

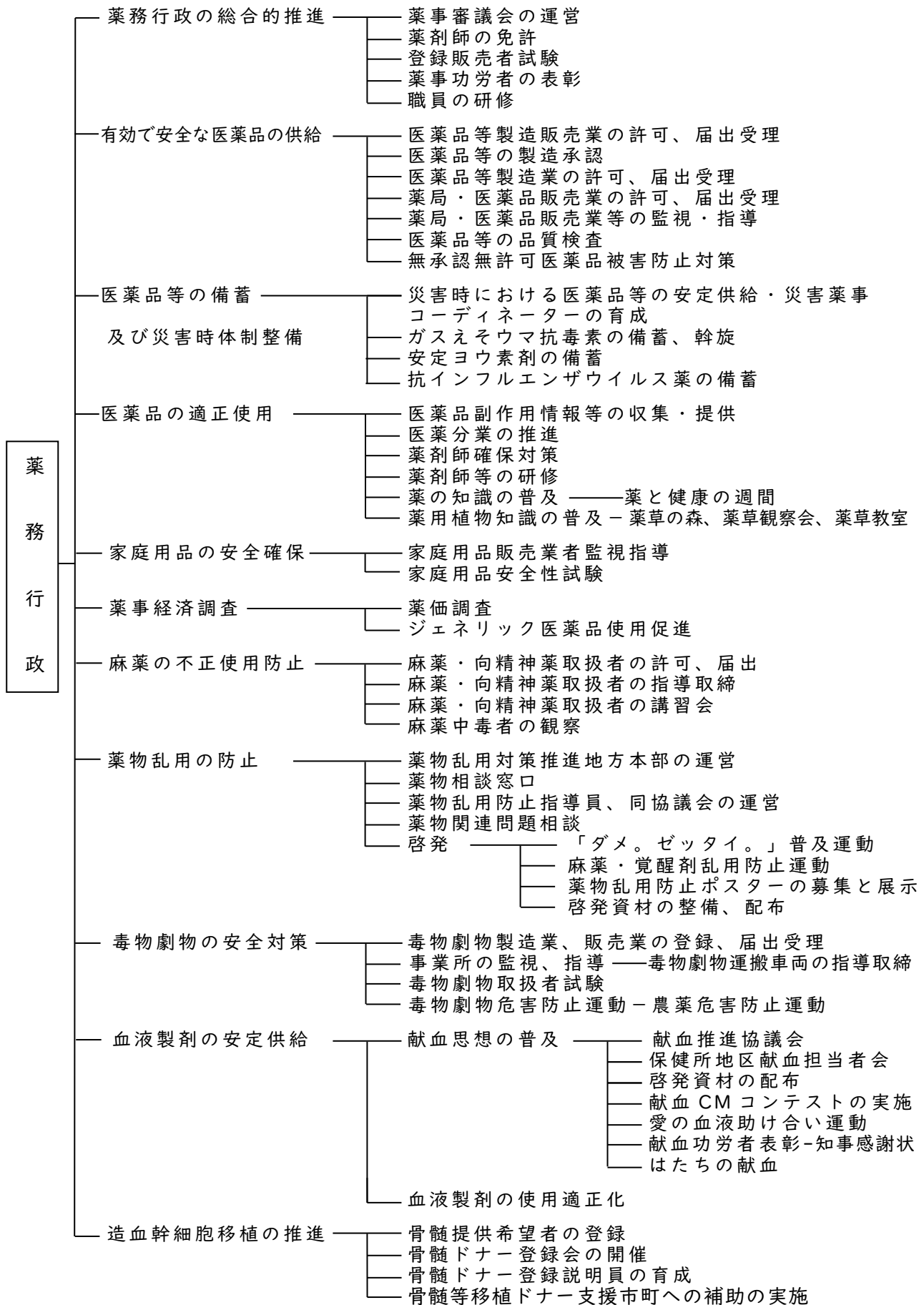
業種別		保健所										
		長 崎 市	佐 世 保 市	西 彼	県 央	県 南	県 北	五 島	上 五 島	壱 岐	対 馬	合 計
毒物及び 劇物取締法	毒物劇物製造・輸入業		2		5							7
	毒物劇物一般販売業	195	119	31	107	52	19	20	8	7	9	567
	毒物劇物農薬用品目販売業	10	16	11	39	49	9	12	4	4	10	164
	毒物劇物特定品目販売業	7	4		1					1		13
	毒物劇物業務上取扱者		1		4							5
	特定毒物研究者・使用者	5	4	2	1	2						14
	計	217	146	44	157	103	28	32	12	12	19	770
麻薬及び 向精神薬 取締法	家庭麻薬製造業者			1								1
	麻薬卸売業者	12	8	1	10	4		3			1	39
	麻薬小売業者	254	121	45	121	55	23	17	12	11	8	667
	麻薬管理者	89	44	17	60	20	9	7	6	5	4	261
	麻薬施用者	1,547	521	140	617	181	67	56	31	63	48	3,271
	麻薬研究者	15	1	1	1							18
	計	1,917	695	204	809	259	99	83	49	79	61	4,255
覚醒剤 取締法	覚醒剤研究者	4	1									5
	覚醒剤施用機関		1									1
	覚醒剤原料取扱者	14	9	2	10	4		3			2	44
	覚醒剤原料研究者			1								1
	計	18	11	3	10	4		3			2	51

5. 令和4年度行事予定

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
4月	地方機関長会議（4/25 WEB開催）	九州各県薬務担当係長会議(Web開催)	不正大麻、けし撲滅運動 (4～6月)
5月	地方機関衛生環境担当課長等会議 (中止) 骨髄関係ボランティア説明員研修会 (5/14) 保健所薬務担当者会議（5/30,31）		
6月	保健所地域保健・企画保健課長会議 (中止) 薬物乱用対策推進地方本部幹事会 (5/19) 第1回配置従事者資質向上研修会 (オンライン開催) 薬物乱用防止ポスター募集 「タメ。セツタイ。」ヤング街頭キャンペーン (佐世保市、長崎市) 登録販売者試験資質向上研修会 (未定) 献血推進計画策定部会（長崎市） 令和4年度第1回長崎県薬事審議会 (未定 長崎市)	九州ブロックGMP合同模擬査察研修 (熊本県)	農業危害防止運動 (6/1～8/31) 「タメ。セツタイ。」普及運動 (6/20～7/19)
7月	医療ガス保安講習会（未定）	地区麻薬取締協議会・職員会議 (書面開催) 九州各県薬務主管課長会議 (27・28日 大分県) 第58回献血推進全国大会（14日） (愛媛県)	愛の血液助け合い運動 (1～31日) 医薬品等一斉監視指導 (7～12月)
8月	毒物劇物取扱者試験（2日 長崎市） 麻薬小売者講習会（佐世保市）		
9月	長崎県献血功労者表彰式 (1日 長崎市) 麻薬小売者講習会（長崎市） 医療機器協会継続研修（未定）	九州ブロックGMP合同模擬査察研修 (未定) 全国薬務主管課長会議 (18日 福岡県 予定)	
10月	薬事功労者表彰式（長崎市） 薬物乱用防止ポスター展 薬と健康県民セミナー（長崎市） 麻薬合同立入検査（予定）	日本薬剤師会学術大会 (9・10日 宮城県) 令和4年度長崎県原子力防災訓練 (松浦市等) 薬物乱用対策推進地方本部全国会議 (東京都) GMP調査当局会議（未定） 麻薬取締職員研修（未定） 薬物中毒対策連絡会議(25日 佐賀県) 再乱用防止対策講習会(26日 佐賀県) 九州ブロックGMP合同模擬査察（未定）	麻薬・覚醒剤乱用防止運動 (10～11月) 薬と健康の週間 (17～23日) 骨髄バンク推進月間

月	県内	全国、九州ブロック	月間、週間行事
11月	令和3年度保健所衛生薬務担当者会議 (4日 予定 諫早市) 第2回配置従事者資質向上研修会 (未定)	麻薬覚醒剤乱用防止運動九州地区大会 (未定 福岡県) 医薬品等許認可事務担当者説明会 (東京都) 九州ブロック医薬品GMP合同模擬査察研修 (未定)	
12月	登録販売者試験(11日 長崎県内)		全国学生クリスマス献血 キャンペーン
1月	県大学・短期大学薬物乱用防止対策連絡会議 (長崎市) 市町献血等担当者会議 (長崎市)	全国薬務担当者会議 (東京都) 全国薬事監視等担当者係長会議(東京都)	「はたちの献血」キャンペーン (1月～2月)
2月	保健所薬物相談窓口担当者会議 (長崎市) 県薬物乱用防止指導員協議会 (長崎市) 県献血推進協議会 (長崎市)	全国薬務主管課長会議 (東京都)	
3月	令和4年度第2回長崎県薬事審議会 (長崎市)		

6. 薬務行政の体系



藥 事 関 係

1. 薬事審議会

回	月日・場所	協議事項
第1回	令和3年5月21日 県庁会議室	○地域連携薬局及び専門医療機関連携薬局の認定に係る重要事項と対応
第2回	令和4年3月3日	○令和3年度長崎県における認定薬局の認定状況について（報告）

2. 薬事協議会

月日・場所	協議事項
第95回長崎県薬事協議会 令和3年7月20日 実行委員会(中止)	○令和2年度報告等 ○令和3年度薬務関係事業等について ・「薬と健康の週間」について ・講習会、キャンペーン等の開催について ・「薬事功労者表彰式」について 等 ○その他

3. 薬事功労者表彰式

式典

開催月日	開催場所
中止	

被表彰者

(1)厚生労働大臣表彰受賞者（2人）

氏名	住所	役職等
立石 徹	佐世保市	元 社団法人佐世保市薬剤師会 副会長
松尾 英俊	長崎市	元 一般社団法人長崎市薬剤師会 会長

(2)知事感謝状受賞者（4人）

氏名	住所	役職等
作元 誠司	佐世保市	現 一般社団法人佐世保市薬剤師会 副会長
石田 英明	佐世保市	現 一般社団法人佐世保市薬剤師会 理事
白川 博典	大村市	元 一般社団法人大村東彼薬剤師会 副会長
木崎 健五	雲仙市	現 一般社団法人長崎県薬剤師会 副会長

(3)（一社）長崎県薬剤師会長表彰状受賞者（11人）

(4)長崎県医薬品卸業組合理事長表彰状受賞者（25人）

4. 薬剤師、登録販売者関係

(1) 業務別薬剤師数の推移

隔年 12月31日現在

業務の種類 年	総数	薬局の開設	薬局の勤務者	施設 勤務者 (介護保険 含む)	病院 又は 診療所 の 勤務者	大学 又は 研究に 従事す るもの	衛生行政 又は 保健衛 生業務の 従事者	入・販売 従事者	医薬品製 造・輸 入	輸入・販 売従事者	毒物・劇 物製造・ 輸入	の従事者	その他 の化学工 業	事する者	その他 の職業に 従	無職 の者
令和 2年	2,954	326	1,470	709	87	74	170								31	87
平成 30年	2,925	319	1,433	711	90	73	186								30	83
平成 28年	2,901	322	1,411	709	94	80	172								28	85
平成 26年	2,834	321	1,365	679	92	82	180								27	88
平成 24年	2,731	323	1,286	657	97	81	172								30	85
平成 22年	2,709	334	1,197	645	140	88	203								19	83
平成 20年	2,699	342	1,157	626	178	89	223								16	68

(2) 保健所、業務別薬剤師数

令和 2年 12月31日現在

業務の種類 市町	総数	薬局の開設	薬局の勤務者	施設 勤務者 (介護保険 含む)	病院 又は 診療所 の 勤務者	大学 又は 研究に 従事す るもの	衛生行政 又は 保健衛 生業務の 従事者	入・販売 従事者	医薬品製 造・輸 入	輸入・販 売従事者	毒物・劇 物製造・ 輸入	の従事者	その他 の化学工 業	事する者	その他 の職業に 従	無職 の者
長崎県	2,954	326	1,470	709	87	74	170								31	87
長崎市	1,264	132	588	314	53	29	93								14	41
佐世保市	515	52	254	117	34	13	23								8	14
西彼保健所	180	19	111	32					9						1	8
県央保健所	534	57	273	145			18	27							5	9
県南保健所	212	25	116	50			4	11								6
県北保健所	75	11	40	17			4									3
五島保健所	54	11	25	9			1	4							1	3
上五島保健所	33	9	16	6			2									
壱岐保健所	42	6	22	11			1									2
対馬保健所	45	4	25	8			2	3							2	1

(3) 年齢階級別薬剤師数

令和 2年 12月31日現在

年齢階級	人数	年齢階級	人数	年齢階級	人数	年齢階級	人数
～24歳	4	40～44才	376	60～64才	253	80～84才	17
25～29才	264	45～49才	357	65～69才	174	85才以上	18
30～34才	367	50～54才	317	70～74才	152		
35～39才	341	55～59才	275	75～79才	39	総数	2,954

(4) 薬剤師免許事務の推移

区分 \ 年度	R3	R2	R元	H30	H29	H28
免許申請	82	54	106	87	73	79
名簿訂正申請	42	38	52	34	46	39
書換交付申請	43	38	50	36	46	39
再交付申請	4	3	5	5	3	6
消除申請	4	5	2	3	4	4
計	175	138	215	165	172	167

(5) 登録販売者試験の推移

区分 \ 年度	R3	R2	R元	H30	H29	H28
受験日	R3.12.12	R2.12.13	R1.12.8	H30.12.9	H29.12.17	H28.12.18
受験者数	705	529	519	524	534	494
合格者数	310	221	250	291	176	246

5. 医薬品製造販売業等の状況

(1) 医薬品等製造販売業者数及び製造業者数

令和4年3月31日現在

		長崎市	佐世保市	西彼	県央	県南	県北	五島	上五島	壱岐	対馬	計	
製造販売業	医薬品	薬局	16	9	1	8	1	4	1	1		41	
		専業	1	1	1								3
	医薬部外品												
	化粧品		2	1		4	1		3	1	1		13
	医療機器			3		1							4
製造業	医薬品	薬局	16	9	1	8	1	4	1	1		41	
		専業	3	2	1	1							7
	医薬部外品												
	化粧品		2	1		3	1		2	2	1		12
	医療機器			8	1	5	3						17
医療機器修理業		35	14	2	16	1		2			1	71	
計		77	48	7	48	8	8	9	7	2	1	209	

(2) 医薬品製造販売業等事務処理状況

令和3年度

		申請・届出							調査				
		新規許可・登録	許可更新・登録	一変承認申請	承認事項	修理区分変更許可	承認申請(新規)	製造販売届	合計	GMP適合性調査	GQP・GVP調査	業許可更新調査	合計
製造販売業	医薬品	薬局		2					2				
		専業		2					2		2	2	3
	医薬部外品												
	化粧品												
	医療機器												
製造業	医薬品	薬局		2					2			2	2
		専業		2					2	1		2	1
	医薬部外品												
	化粧品		2						23	25			
	医療機器		3	2					5			2	2
医療機器修理業		2	12			3			17			12	12
計		7	22			3		23	55		2	20	20

(3)医薬品等生産等金額（百万円）

区分 \ 年度	R2	R元	H30	H29	H28
医薬品生産金額	720	744	495	478	507
医療機器生産金額	2,219	2,623	1,138	1,167	1,324
合計	2,939	3,367	1,633	1,645	1,831

注）薬事工業生産動態統計年報の概要より（厚生労働省医政局経済課）

6. 医薬品等販売業の状況

(1) 薬局、医薬品等販売業者数

令和4年3月31日現在

保健所	市町	薬局	店舗販売業	卸売販売業	特例販売業	既存配置販売業	配置販売業(新)	業・貸与業 医療機器等販売	高度管理	計
本庁	長崎市			67		6	1			74
	佐世保市			32		3	10			45
	他県					29	12			41
	(小計)			99		38	23			160
西彼	西海市	9	7			1	1		7	25
	長与町	19	5			2			12	38
	時津町	22	9	1			1		24	57
	(小計)	50	21	1		3	2		43	120
県央	諫早市	68	26	20	1	5	5		132	257
	大村市	48	21	11	2	4	1		122	209
	東彼杵町	1	1						1	3
	川棚町	8	3						3	14
	波佐見町	8	3			1	1		3	16
	(小計)	133	54	31	3	10	7		261	499
県南	島原市	30	17	7			2		51	107
	雲仙市	19	12	1		5	3		12	52
	南島原市	14	18						15	47
	(小計)	63	47	8		5	5		78	206
県北	平戸市	13	11		1		1		9	35
	松浦市	8	5	1					7	21
	佐々町	7	4						4	15
	(小計)	28	20	1	1		1		20	71
五島	五島市	19	7	7	1	2	1		34	71
上五島	小値賀町	1			1				1	3
	新上五島町	11	3			1			18	33
	(小計)	12	3		1	1			19	36
壱岐	壱岐市	13	6			2	1		13	35
対馬	対馬市	10	9	3	3	3	1		24	53
政令市	長崎市	272	77		5				387	741
	佐世保市	136	52		2				211	401
	(小計)	408	129		7				598	1,142
合計		736	296	150	16	64	41		1,090	2,393

(2)薬局、医薬品等販売業者数の推移（県外業者含む）

各年度3月末現在

年 度	薬局、医薬品販売業							医療機器		既 存 配 置 従 事 者	配 置 従 事 者 (新)	総 計	
	薬 局	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	既 存 配 置 販 売 業	配 置 販 売 業 (新)	小 計	販 売 業				貸 与 業
3	736	296	150	0	16	64	41	1,303	4,433	822	61	100	6,719
2	737	293	156	1	17	70	42	1,316	4,393	829	72	105	6,715
元	739	290	155	1	18	75	38	1,316	4,647	763	83	110	6,919
30	738	303	163	1	19	80	40	1,344	4,626	780	97	114	6,961
29	737	305	162	1	21	92	34	1,352	4,573	760	119	109	6,913

7. 薬事監視指導

(1)監視施設数の推移（政令市を除く）

各年度3月末現在

年 度	許 可 ・ 届 出 施 設 数	立 入 検 査 実 施 施 設 数	監 視 率 (%)	立入検査実施施設数内訳											
				薬 局	医 薬 品 製 造 業 等		店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	配 置 販 売 業	配 置 従 事 者	医 療 機 器 販 売 業	医 療 機 器 貸 与 業	そ の 他
					薬 局	専 業									
3	3,431	1,439	41.9	303	19	8	112	59	1	1	7		628	99	202
2	3,419	1,354	39.6	288	26	9	99	67		4	4		607	120	130
元	3,640	1,372	37.7	305	28	18	136	61			4	9	556	61	194
30	3,650	1,351	37.0	281	30	8	142	48		7	8		572	65	190
29	3,652	1,270	34.8	254	28	13	138	80		2	10		497	60	188

(2)違反発見施設数の推移（政令市を除く）

各年度3月末現在

年 度	立 入 検 査 実 施 施 設 数	違 反 発 見 施 設 数	違 反 率 (%)	違反発見施設数内訳											
				薬 局	医 薬 品 製 造 業 等		店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業	薬 種 商 販 売 業	特 例 販 売 業	配 置 販 売 業	配 置 従 事 者	医 療 機 器 販 売 業	医 療 機 器 貸 与 業	そ の 他
					薬 局	専 業									
3	1,439	40	2.8	11			8				2		12		7
2	1,354	31	2.3	17			8						2		4
元	1,372	66	4.8	25			13	3					8		17
30	1,351	118	8.7	58	1		23	2		1	2		19	2	10
29	1,270	96	7.6	39	1		25	9			1		10	3	8

(3)違反内容及び処分内容の推移（政令市を除く）

各年度3月末現在

年 度	違反発見件数											処分件数						
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	要指示医薬品の譲渡記録等	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	その他	業務停止	構造設備改善の命令等	廃棄等	始末書	誓約書・顛末書	その他
3	4				2		5			1	5	30				4		36
2	4				1		6			6	5	19				5		27
元							31			5	12	30				1		65
30	1				1		23		3	18	14	71				3		115
29							15			5	12	60				2		86

(4)業種別監視指導件数（政令市を除く）

令和4年3月末現在

		許可・届出施設数	立入検査実施施設	違反発見施設数	監視率（％）	違反率（％）	違反発見件数										処分件数						
							無許可・無届出	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	処方せん医薬品の譲渡記録	制限品目の販売	構造設備の不備	医薬品の譲受・譲渡記録	販売体制の不備	その他	業務停止	報告書等	注意文書交付	指導票交付
医薬品	薬局	328	303	11	92.4%	3.6%					2	4		1		1	6				1	10	
	製販	専業	3	6	1	200%	16.6%										1						1
		薬局製剤	16	15		93.8%																	
	製造	専業	7	8	1	114%	12.5%										1						1
		薬局製剤	16	19		118%																	
	店舗販売業	167	112	8	67.0%	7.1%										2	8						8
	卸売販売業	150	59		39.9%																		
	薬種商販売業	0	1		-																		
	特例販売業	9	1		11.1%																		
	配置	販売業（新）	41	2		4.9%																	
		従事者（新）	100	0		-																	
		販売業	64	5	2	7.8%	40%										3						2
		従事者	61	0		-																	
業務上取扱施設		106	1	-	0.9%						1											1	
部外品	製造販売業		2	1	-	50%	1															1	
	製造業		2	1	-	50%	1															1	
	販売業																						
	業務上取扱施設		3		-																		
化粧品	製造販売業	13	5	1	38.5%	20%	1															1	
	製造業	12	7	1	58.3%	14.3%	1															1	
	販売業																						
	業務上取扱施設																						
医療機器	製造販売業	4			-																		
	製造業	17	8		47.1%																		
	修理業	71	23		32.4%																		
	高度管理 医療機器販売業	358	244	12	68.2%	4.9%										2	11					12	
	高度管理 医療機器貸与業	133	61		45.9%																		
	管理医療機器販売業	1,684	384		22.8%																		
	管理医療機器貸与業	151	38		25.2%																		
	業務上取扱施設																						
再生医療機器等製品販売業	26	25		96.1%																			
計	3,431	1,439	40	41.9%	2.8%	4				2	5		1		5	30				4	1	35	

(5)保健所別薬事監視指導件数（保健所、政令市別）

	許可・届出施設数	立入検査実施施設数										
		製造業等	薬局	店舗販売業	卸売販売業	薬種商販売業	特例販売業	医療機器販売業・貸与業	配置販売業	配置従事者	その他	合計
本庁	306	22			26						8	56
西彼	322	14	45	20	1			110	3		8	201
県央	1506	26	92	31	22	1		313	1		53	539
県南	518	9	77	18				100			24	228
県北	232	6	20	21				42			2	91
五島	238	11	21	4	6			57			14	113
上五島	78	4	16					32	1		9	62
壱岐	115	2	17	7				33			10	69
対馬	116	1	15	11	4		1	40	2		6	80
県合計	3,431	95	303	112	59	1	1	727	7		134	1,439
長崎市	2,218	2	51	23				59				135
佐世保市	1,305	4	33	30				46				113
政令市合計	3,523	6	84	53				105				248
全体計	6,954	101	387	165	59	1	1	832	7		134	1,687

令和4年3月末現在

違反発見施設数	違反発見件数														処分件数					
	無許可・無届業	無許可品	不良品	不正表示品	虚偽誇大広告等	毒劇薬の譲渡等	毒劇薬の貯蔵陳列	譲渡せん医薬品の記録等	処方せん医薬品の販売	制限品目の販売	構造設備の不備	販売体制の不備	郵便等販売に係る不備	医薬品販売業の違反	安全管理の不備後	製造販売その他	報告書等	注意書交付	指導票交付	説諭
13	2						1			1						15		2		11
10							3					4				3				10
13	2				2											9		2		11
2							1					1				1				2
2																2			1	1
40	4				2		5			1	5					30		4	1	35
58							2	1		1	1					91				58
7										2	1					4				7
65							2	1		3	2					95				65
105	4				2		7	1		4	7					125		4	1	100

(6)医薬品等一斉監視指導状況

毎年実施される全国一斉監視指導結果の概要は下表のとおりです。

ア 医薬品販売業関係（令和3年7月1日～令和3年12月28日）

	薬局				店舗販売業				卸売販売業				旧薬種商販売業				特例販売業			
	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
薬局等構造設備規則への適合状況について																				
①	薬局等構造設備規則に適合しているか（特に貯蔵設備を設ける区域が他の区域から明確に区別されているかどうか）。																			
	183	3	0	186	57	0	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
薬剤師不在時間がある場合の運用状況について																				
②	薬剤師不在時間がある薬局においては、適切に運用されているか（調剤室の閉鎖、体制（手順書を含む。）の整備、不在時間の表示等）。																			
	32	0	154	186																
体制者令等への適合状況について																				
③	調剤に係る医療の安全、調剤された薬剤及び医薬品の適正販売、情報提供等を確保するための指針の策定、従事者に対する研修並びにそれらの業務に関する手順書の作成を行い、適切な運用を図っているか。																			
	171	15	0	186	54	3	0	57	37	0	0	37								
④	③で不適のものうち、偽造医薬品流通防止に向けた対策について業務手順書を作成等し、必要な措置を講じられていなかった件数（医薬品の譲受時の確認、返品の際の取扱い、貯蔵設備に立ち入ることができる者の特定、偽造医薬品や品質に疑念のある医薬品を免了した際の具体的な手順、管理者の責任において行う業務の範囲等）。																			
	108	15	63	186	27	3	27	57	37	0	0	37								
⑤	勤務する全ての登録販売者に対する外部研修を適切に受講させているか。																			
	75	7	104	186	55	0	2	57												
⑥	調剤に従事する薬剤師員数が充足しているか。																			
	185	1	0	186																
管理者による薬局等の管理状況について																				
⑦	管理者が許可を受けずに他の薬事に関する実務（他の場所の薬局等の業務等）に従事していないか。																			
	186	0	0	186	57	0	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
⑧	薬局等の管理（構造設備や医薬品等の管理、帳簿の記録、従業員等の監督等）を適切に行っているか。																			
	186	0	0	186	57	0	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
⑨	薬局等の業務について、管理者が開設者等に対して意見申述できる体制が整備され、必要な意見を述べているか。																			
	186	0	0	186	57	0	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
開設者等が遵守すべき事項について																				
⑩	名札等により従事者の資格を容易に判別できるような措置を講じているか。																			
	186	0	0	186	56	1	0	57					1	0	0	1				
⑪	薬局等を利用するために必要な情報等を適切に表示しているか。																			
	185	1	0	186	56	1	0	57												
⑫	薬局等の管理に係る記録を備え、保管しているか。																			
	186	0	0	186	56	1	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
⑬	薬局医薬品、要指導医薬品及び第1類医薬品の販売等の記録を作成しているか。																			
	186	0	0	186	21	0	36	57	37	0	0	37	0	0	1	1				
⑭	変更届出等が遅滞なく行われているか（特に管理者の氏名・住所、勤務する薬剤師・登録販売者の氏名）。																			
	184	2	0	186	55	2	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1	0	0	0	0
⑮	健康サポート薬局である場合は、その基準に適合しているか。																			
	27	0	159	186																
⑯	医薬品の譲渡・譲受に係る必要な記録（特に、相手方の身元確認の方法、ロット番号、使用期限）を作成し、保存しているか（同一の許可事業者の複数の事業所間における医薬品の譲渡・譲受に係る取引について、業許可を受けた場所ごとに移転に係る記録（品名、ロット番号、使用期限、数量、場所、年月日）を作成し、保存しているかどうかを含む）。																			
	185	1	0	186	57	0	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
⑰	薬局機能情報の報告を適切に行い、その情報を薬局においても閲覧に供しているか。																			
	186	0	0	186																
医薬品の取り扱いについて																				
⑱	毒劇薬の取り扱いは適切か（表示、譲渡手続き、記録の保存、貯蔵、陳列等）。																			
	181	5	0	186	17	0	40	57	37	0	0	37	0	0	1	1	0	0	0	0
⑲	薬局医薬品の取り扱いは適切か（処方箋に基づいた交付（処方箋医薬品のみ）、記録の保存、貯蔵、販売方法等）。																			
	186	0	0	186																
⑳	濫用等のおそれのある医薬品の取り扱いは適切か（販売時の確認、販売数量の制限等）。																			
	172	0	14	186	55	2	0	57					1	0	0	1				
㉑	医薬品の貯蔵及び陳列の方法は適切か（医薬品と他の物の区別した貯蔵及び陳列、要指導医薬品の貯蔵及び陳列、一般用医薬品のリスク区分ごとの貯蔵及び陳列等）。																			
	185	1	0	186	55	2	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1				
医薬品の情報提供等について																				
㉒	薬局医薬品及び調剤された薬剤を販売又は授与する際に、薬剤師が適正使用のために必要な服薬指導等を行っているか。																			
	186	0	0	186																
㉓	調剤された薬剤を販売又は授与する際に行った服薬指導等について、適切に記録しているか（令和2年9月1日以降）。																			
	186	0	0	186																
㉔	オンライン服薬指導を実施している場合は、服薬指導計画を作成しているか（令和2年9月1日以降）。																			
	16	0	170	186																
㉕	要指導医薬品、一般用医薬品及び一般用検査薬を販売又は授与する際に、専門家（薬剤師、登録販売者）が適正使用のために必要な情報提供等を行っているか。																			
	183	0	3	186	56	1	0	57					1	0	0	1				
医薬品等の広告について																				
㉖	薬局等における医薬品等の販売時の虚偽若しくは誇大な広告又は健康食品等の販売時に医薬品的な効能効果等の標榜をしていないか。																			
	185	1	0	186	57	0	0	57	37	0	0	37	1	0	0	1	0	0	0	0
その他																				
㉗	毒物及び劇物の譲渡手続等は適切か（譲渡手続、交付の制限、身元の確認、書面・帳簿等の作成等）並びに盗難防止措置は適切か（かぎのかかる設備での保管、かぎの保管方法等）（毒物及び劇物取締法第4条第1項の毒物又は劇物の販売業の登録を併せて受けている場合に限る。）																			
	50	3	133	186	11	0	46	57	37	0	0	37	0	0	1	1	0	0	0	0

イ 医療機器関係（令和3年7月1日～令和3年12月28日）

	高度管理医療機器等の販売業者等				管理医療機器の販売業者等			
	適	不適	非該当	計	適	不適	非該当	計
① 営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか	152			152	244			244
② 管理者が実地に営業所等を管理しているか。 また、高度管理医療機器等営業所管理者においては、他の薬事に関する実務に従事していないか。	151	1		152	244			244
③ 医療機器の販売管理体制は適切か。	146	6		152	244			244
④ 営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	149	3		152	244		16	244
⑤ 医療機器の販売時に虚偽又は誇大な広告をしていないか。また、未承認又は未認証の医療機器を販売していないか。	152			152	244			244
⑥ 販売等される医療機器又はその容器等に適切な表示がなされているか。（承認番号、認証番号及び届出番号等の表示を含む。）	152			152	244			244
⑦ コンタクトレンズの販売（インターネット販売等によるものを含む。）において、「処方箋不要」、「検査不要」等の医療機関の受診が不要であると誤認させるような販売行為を行っていないか。	77		75	152				

ウ 再生医療等製品関係（令和3年7月1日～令和3年12月28日）

	適	不適	非該当	計
① 営業所等の構造設備が薬局等構造設備規則に適合しているか	8			8
② 管理者が実地に営業所等を管理しているか。 また、管理者が他の薬事に関する実務に従事していないか。	8			8
③ 再生医療等製品の販売管理体制は適切化。	8			8
④ 営業所等の管理に関する帳簿を適切に備え、保存しているか。	8			8
⑤ 製造販売業者と販売業者との間で危害の防止のための取り決め等がある程度場合、その取り決めに基づいた措置が講じられているか。	0		8	8

(7) 薬事経済調査及び薬事工業生産動態統計調査

	調査期間	客体数
① 医薬品価格本調査	—	—
② 特定保健医療材料・再生医療等製品価格本調査	—	—
③ 医薬品価格信頼性調査	—	—
④ 医薬品価格調査客体精密化調査	R4.2	112
⑤ 材料価格・再生医療等製品経時変動調査	—	—
⑥ 材料価格・再生医療等製品調査客体精密化調査	R4.2	72
⑦ 薬事工業生産動態統計調査	—	—

8. ジェネリック医薬品使用促進

(1)長崎県ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催

時 期	内 容
(第1回) 6月10日	・令和3年度事業実施計画について
(第2回) 書面開催 3月1日	・令和3年度事業実施結果について ・令和4年度事業実施計画(案)について

(2)ジェネリック医薬品使用実態に関する各種調査

①後発医薬品品質確保事業(一斉監視)

県内の医薬品卸売販売業から、国が選定した後発医薬品の提供を受け、国立医薬品食品衛生研究所で溶出試験等を実施し、流通するジェネリック医薬品の品質を確認するとともに、その結果を公表する。

【対象品目】セレコキシブ24品目

【収去時期】令和3年8月実施(国立医薬品食品衛生研究所において検査中)

②ジェネリック医薬品採用品目公表

県ホームページ上で公表している県内主要医療機関におけるジェネリック医薬品採用品目リストを更新(20施設)し、県内の薬局等でジェネリック医薬品を採用する際の参考情報として県ホームページで随時公表している。

(3)ジェネリック医薬品使用促進策の検討・推進

①各種イベント、ながさき県政出前講座を活用した啓発(適宜)

各種イベントは新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

県政出前講座の申し込みが無かったため、実施なし。

②医療従事者に対する研修会の開催

医療従事者に対する研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

③ジェネリック医薬品使用率向上対策実態に関する調査

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止。

④バス広告・メディア等を活用した啓発

・県関連番組：みじかなナガサキ(10月20日放送)、週刊健康マガジン(11月26日放送)

・バス広告：諫早市内、大村市内(10月～2月末)、佐世保市内、松浦市内、平戸市内、佐々町内(12月～2月末)

・ラジオCM：FM長崎(10月～2月末)

⑤啓発資材等

・ジェネリック医薬品希望シールを作成し、県内全保険薬局へ配布：15万枚

9. 医薬品等の備蓄及び災害時体制整備

(1) 災害時緊急医薬品等の備蓄

(ア) 事業説明

平成7年1月17日に発生した阪神・淡路大震災を契機として、本県においても、災害時における初動救護（発生後72時間以内の外科的治療）のための医薬品等（1セット1,000人）を県内4カ所の医薬品卸業者倉庫に1セットずつ備蓄（合計4セット4,000人）。

また、この備蓄セットと同様のものを九州・山口各県で備蓄し、「九州・山口9県災害時相互応援協定」に基づく相互支援体制を構築。

この事業に併せて災害時緊急医薬品等備蓄連絡協議会を設け、①関係者の役割分担②情報伝達の方法、③災害に備えておくべき医薬品等、④医薬品等の供給方法等について検討を行い、その結果をもとに平成9年9月「長崎県災害時医薬品等供給マニュアル」（以下、「供給マニュアル」という）を作成し、供給体制を確立。

平成9年8月、初動後の医薬品等の安定供給を図るため、「長崎県医薬品卸業組合」及び「長崎県医科器械協会（現在は長崎県医療機器協会に改称）」と災害時における医薬品等の供給に関する協定を締結。さらに、平成26年3月、災害発生に際し医療ガス等の確保を図るため、「一般社団法人日本産業・医療ガス協会九州地域本部」と災害時における医療ガス等の調達に関する協定を締結。

(イ) 災害時緊急医薬品等備蓄セット（1,000人分）

緊急医薬品等備蓄セット	品名等	品目数
診療・外科的治療用具 (アルミケース2個)	聴診器、血圧計、注射器等(医薬品6品目含)	63
	携帯型心電計	1
	陰圧式固定具(マジックギブスセット)	1
蘇生・気管挿管用具 (アルミケース1個)	蘇生器、咽頭鏡他(医薬品4品目を含む)	29
	手動引金式人工蘇生器(エルダーレサシセット)	18
医薬品関係 (アルミケース4個)	抗生物質、局所麻酔薬、外用薬等	69
衛生材料関係用具 (アルミケース2個)	包帯、ガーゼ、絆創膏、脱脂綿等	26
事務用品 (アルミケース1個)	ボールペン、マジック等	29
合 計		236

※長崎県災害時医薬品・医療材料・医療ガス等供給マニュアル資料より

(ウ) 備蓄場所

名 称	所 在 地	連 絡 先
藤村薬品株式会社	長崎市田中町 2022	095-837-8331
株式会社宮崎温仙堂商店 大村支店	大村市松山町 265-1	0957-53-2163
株式会社宮崎温仙堂商店 島原支店	島原市上の町 900	0957-62-2201
東七株式会社	佐世保市瀬戸越 4丁目 1318-1	0956-41-0777

(2) 国有ワクチン・抗毒素の備蓄

外来伝染病等、予測及び需要の見通しが困難なワクチン・抗毒素については、緊急時の供給を確保する観点から国が買い上げ、全国9か所で備蓄を行っており、九州ではKMバイオロジクス株式会社（熊本市）で備蓄。

また、これらの国有ワクチン・抗毒素のうち「乾燥ガスエソウマ抗毒素」（乾燥ガスエソ抗毒素）については、県で4本備蓄を行い、長崎県赤十字血液センター及び長崎県赤十字血液センター佐世保出張所を備蓄機関として供給体制を整備。

[国有ワクチン品目]

- ・乾燥ガスエソウマ抗毒素
- ・乾燥ジフテリアウマ抗毒素
- ・乾燥組織培養不活化狂犬病ワクチン
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（ABEF型）
- ・乾燥ボツリヌスウマ抗毒素（E型）

(3) 安定ヨウ素剤の備蓄

平成13年度に策定された長崎県地域防災計画（原子力災害対策編）に基づき、玄海原子力発電所から10km圏内を防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲（EPZ：Emergency Planning Zone）に指定し、その防護対策として安定ヨウ素剤を松浦市鷹島町及び県北保健所に備蓄。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故の経験と教訓から、原子力施設から30km圏内を緊急時防護措置を準備する区域（UPZ：Urgent Protective Action Planning Zone）に指定し、防護対策エリアが大きく拡大されたことから、放射性ヨウ素による内部被ばくリスクを最小限に抑えるため、緊急配備（追加備蓄）を実施。

なお、医薬品医療機器等法に基づく一部変更承認がなされ、ヨウ化カリウム製剤に関し放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの予防・低減に係る効能効果及び用法用量が追加。

令和4年3月31日現在

	丸剤（丸） ¹⁾	新生児用ゼリー剤（包） ²⁾	乳幼児用ゼリー剤（包） ³⁾
松浦市	172,000	600	1,800
平戸市	55,000	80	300
佐世保市	51,000	280	900
壱岐市	118,000	600	1,800
合計	396,000	1,560	4,800

1) ヨウ化カリウム丸 50mg

2) ヨウ化カリウム内服ゼリー 16.3mg

3) ヨウ化カリウム内服ゼリー 32.5mg

(4) 抗インフルエンザウイルス薬の備蓄

(ア) 「長崎県新型インフルエンザ対策行動計画」に基づき、パンデミック発生に備え、長崎県において、平成19年度までに12万4千人分オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）の行政備蓄を行ってきたが、「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬の供給等に関する協定書」（平成22年5月）及び「長崎県備蓄用抗インフルエンザウイルス薬取扱要綱」（平成22年5月）に策定により、抗インフルエンザウイルス薬の県内への安定供給を図り、平成22年度までに14万4千人分を追加備蓄（内訳は、オセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）が26万8千人分、ザナミビル水和物（リレンザ）が1万5千人分）。

その後、国では、諸外国における備蓄状況や最新の医学的な知見等を踏まえ、国民の45%に相当する量を目標として備蓄することとしたことに伴い（平成25年3月11日付健感発0311第11号）、平成26年度までに、県内ではオセルタミビルリン酸塩（タミフルカプセル）を26万8千人分（目標：23万9千人分）及びザナミビル水和物（リレンザ）を5万9千9百人分（目標：5万9千9百人分）を追加備蓄。

「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成28年1月28日付け健感発0128第4号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）に基づき、人口の45%相当量を維持しつつ、対象薬剤を拡大し、タミフルカプセル、リレンザの2薬剤の他、小児用のタミフルドライシロップ（オセルタミビルリン酸塩ドライシロップ）、イナビル（ラニナミビルオクタ酸エステル水和物）、重症者用のラピアクタ（ペラミビル水和物）の3薬剤を加え、合わせて5薬剤を行政備蓄することとなる。

さらに、「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成29年9月27日付け健感発0927第4号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）により、新たな備蓄方針が示され、全国民の45%に相当する量から全り患者（被害想定において全人口の25%がり患者と想定）の治療その他の医療対応に必要な量へ変更となり、また、「抗インフルエンザウイルス薬の備蓄方針等について」（平成30年6月22日付け健感発0622第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知）が示す季節性インフルエンザり患者数の推計方法の見直しに伴い、現在、この備蓄方針に沿って備蓄を進めている。

配備先 (地区)	薬剤（5種）					合計 (人分)
	タミフル カプセル	タミフル DS	リレンザ	イナビル	ラピアクタ	
備蓄目標量 (目安) (人分)	51,500	24,800	19,100	85,800	9,500	190,700

(イ) 県内において高病原性鳥インフルエンザに関係し防疫作業等への感染が疑われる症例等に対処するため、厚生労働省医政局経済課長及び健康局感染症課長の連名通知（平成16年1月29日付け医政経発第0129001号健感発第0129001号）に基づき、平成16年2月より本県では、オセルタミビルリン酸塩（タミフル）を西彼保健所に備蓄（1,000カプセル、120g）していたが、「長崎県鳥インフルエンザ発生時対応マニュアル」が平成23年11月に改訂されたことに伴い、現在、県央保健所（700カプセル、120g）と県北保健所（300カプセル）に備蓄。

(5)災害薬事コーディネーター育成

(ア)事業説明

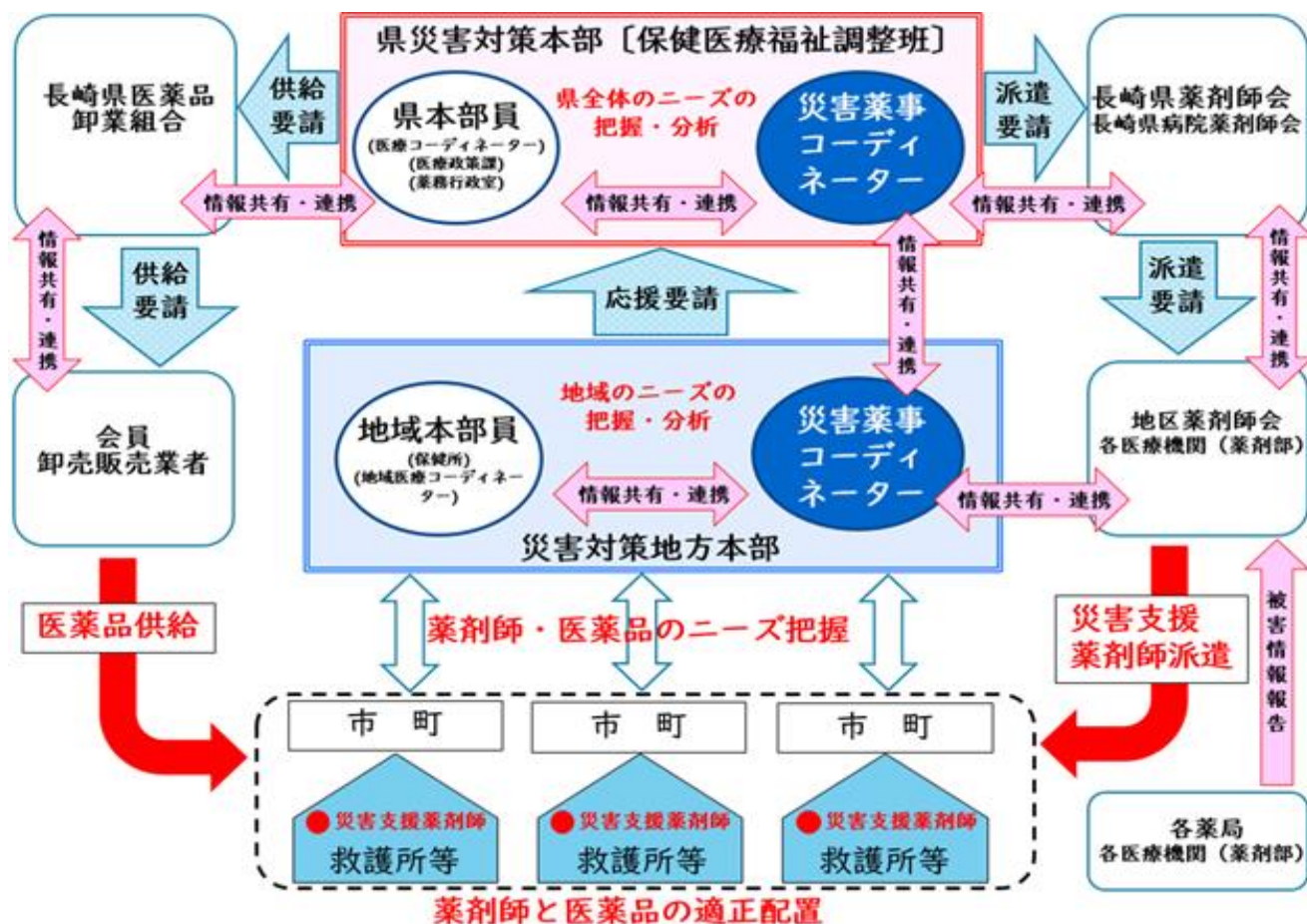
①現状・課題

- ・ 近年、日本各地で大規模災害が頻発しており、災害発生時の医療供給体制の構築が喫緊の課題である。
- ・ 2011年の東日本大震災時、需要とのミスマッチにより、必要な場所に医薬品や薬剤師が供給・派遣されない、供給された医薬品が整理されず放置される等の状況が発生した。
- ・ 各被災地における医薬品・薬剤師等のニーズを把握したうえで、優先順位付けを行い、迅速かつ適切に医薬品や薬剤師を供給するといった供給調整機能が必要不可欠である。

②目的

災害発生時において、医療救護活動が迅速かつ確に実施されるよう、救護所等において救護活動を行う「災害支援薬剤師」及び長崎県災害対策本部等において、医薬品、医療材料等の供給調整や支援薬剤師の派遣調整を行う「災害薬事コーディネーター」の育成を行う。

(活動イメージ)



(イ)検討会の開催

災害薬事コーディネーターの県災害対策本部内での役割、具体的な業務内容等について県健康危機管理部局（福祉保健課、医療政策課）、県薬剤師会等との協議、調整を行った。

①第1回

日 時：令和3年8月5日（木）18:00～19:00

開催方法：テレビ会議システム（長崎県庁5階502会議室）

参加者：県薬剤師会、病院薬剤師会、長崎大学病院災害医療支援室、福祉保健課、薬務行政室

協議内容：令和3年度事業計画について

福祉保健部保健医療福祉調整班設置要領の改正について

災害薬事コーディネーター設置要綱について

その他

②第2回

日 時：令和4年1月21日（金）19:00～20:00

開催方法：テレビ会議システム（長崎県庁5階502会議室）

参加者：県薬剤師会、病院薬剤師会、長崎大学病院災害医療支援室、薬務行政室

協議内容：長崎県災害薬事コーディネーター活動マニュアル（案）等について

その他

(ウ)災害支援薬剤師育成研修会の開催

日 時：令和3年12月7日（火）19:00～21:00

場 所：オンラインにて開催（長崎県薬剤師会館4階講堂）

内 容：災害支援薬剤師に求められる役割～熊本地震を経験して～

講 師：株式会社ハートフェルト 代表取締役 稲葉 一郎 先生

参加者：現地（8名）、WEB（124名）

(エ)災害薬事コーディネーター育成研修会（基礎研修）の開催

日 時：令和3年9月26日（日）9:00～14:50

場 所：長崎県薬剤師会館4階

内 容：プログラムのとおり

講 師：岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療マネジメント学講座

助教 渡邊暁洋 先生、長崎大学病院災害医療支援室

開催方法：現地及びWEBのハイブリッド開催

参加者：69名

(オ)災害薬事コーディネーター育成（資質向上）研修会

日 時：令和4年3月21日（月・祝）9:00～14:30

場 所：長崎県薬剤師会館4階

内 容：プログラムのとおり

講 師：長崎大学病院災害医療支援室、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 災害医療

マネジメント学講座 助教 渡邊暁洋 先生、薬務行政室

開催方法：現地集合

参加者：28名

(カ) 医薬品供給体制に係る意見交換会

災害発生時の医薬品の供給体制に関する情報共有、連携を深めるため、関係機関での意見交換を行った。

日時：令和4年3月2日(水) 19:00~20:00

開催方法：テレビ会議システム(長崎県庁5階502会議室)

参加者：医薬品卸業組合、県薬剤師会、病院薬剤師会、薬務行政室

協議内容：長崎県の医薬品等供給体制について

長崎県医薬品卸業組合における災害時対応体制について

その他

10. 薬用植物の普及

(1) 薬用植物生産の推移（各年度3月末現在）

① 雲仙市瑞穂町（ミシマサイコ） ※R2で生産終了

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
栽培面積(a)	20	15	17	20	20	20	20	20
生産量(kg)	30	30	34	40	40	40	30	37
金額(千円)	150	150	170	200	200	200	150	193

年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
栽培面積(a)	20	20	10	15	15	20	20	20
生産量(kg)	37	67.8	31.2	61	30	40	60	23
金額(千円)	193	339	156	305	250	200	300	110

② 雲仙市瑞穂町（セネガ） ※H29で生産終了

年度	H27	H28	H29
栽培面積(a)	10	2	2
生産量(kg)	44.1	4.5	5
金額(千円)	517	15	15

11. 医薬分業

(1) 処方せん取扱状況の推移

年 度		R03	R02	R元	H30	H29	H28	時 点
薬 局 数		736	737	739	735	737	744	各年度3月末
保 険 薬 局 数		724	728	725	722	713	725	各年度3月末
請 求 薬 局 数		664	672	673	683	678	685	各年12月
年度間処方せん枚数		9,353,289	9,142,462	9,909,915	9,910,604	10,011,138	10,056,731	注3月~2月
受取率(%)	長崎県	77.7	77.7	74.3	73.3	72.0	70.7	注
	全国	75.3	75.7	74.0	72.8	71.7	70.0	

注) 年度間処方せん枚数及び受取率は日本薬剤師会調べ

(2) 医療圏別処方せん取扱状況

区分 地区	薬 局 数 (R4.3末)	保険薬局数 (R3.4.1)	請求薬局数 (R4.3末)	受取率(%) (国保分より推定)		
				(R03.10)	(R02.10)	(R元.10)
長 崎	322	318	296	76.6	75.2	74.9
佐世保	136	135	124	80.5	81.3	80.1
県 央	133	131	120	74.6	75.0	73.4
県 南	63	62	52	69.8	69.9	66.8
県 北	28	26	22	66.1	66.8	62.8
五 島	19	17	17	95.2	94.1	93.7
上五島	12	12	11	78.9	80.4	79.6
壱 岐	13	13	13	89.4	87.0	86.2
対 馬	10	10	9	83.5	85.6	81.3
県 計	736	724	664	76.5	76.1	74.9

※ 受取率は国民健康保険給付額調 (長崎県国民健康保険団体連合会) による推計

(3) 医薬分業関係事業の経過

- 平成2年度：医薬分業共同事業設備整備費補助（調剤センター）
- 平成6年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）
- 平成7年度：未就業薬剤師就業促進事業、医薬分業定着促進事業（大村市）
- 平成8年度：医薬分業定着促進事業（福江市）
- 平成9年度：薬剤師確保対策事業
- 平成10年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）
- 平成11年度：薬剤師確保対策事業、医薬分業計画策定事業（県南地域）
- 平成12年度：医薬分業適正推進事業、医薬分業推進協議会支援事業（五島地区）
- 平成13年度：医薬分業適正推進事業
- 平成14年度：医薬分業適正推進事業

[参考] 都道府県別処方せん発行状況

順位	R3		順位	R2		順位	R元	
1	秋田	89.2	1	秋田	89.6	1	秋田	88.9
2	青森	86.3	2	青森	86.2	2	岩手	85.6
3	岩手	86.0	3	岩手	86.2	3	青森	85.4
3	新潟	86.0	4	新潟	86.1	4	新潟	85.1
5	宮城	84.2	5	神奈川	84.8	5	宮城	84.3
6	神奈川	83.1	6	宮城	84.2	6	神奈川	84.2
7	北海道	82.7	7	北海道	83.0	7	北海道	82.3
8	島根	82.6	8	島根	82.4	8	佐賀	82.2
9	佐賀	81.4	9	佐賀	82.4	9	島根	81.6
10	福島	79.5	9	東京	80.4	9	東京	80.3
10	茨城	79.5	11	福島	79.9	11	福島	79.6
12	山口	79.1	12	茨城	79.8	12	茨城	79.2
13	東京	78.6	12	山口	79.5	12	千葉	79.2
13	山梨	78.6	14	埼玉	79.4	14	埼玉	79.0
15	埼玉	78.5	15	千葉	79.4	15	沖縄	78.8
15	宮崎	78.5	16	山梨	79.3	16	山梨	78.7
17	千葉	78.4	17	福岡	78.8	17	山口	78.1
18	福岡	78.2	18	沖縄	78.7	18	宮崎	77.9
19	山形	78.0	18	宮崎	78.4	18	福岡	77.6
20	長崎	77.7	18	山形	78.0	18	静岡	77.4
21	沖縄	77.6	21	長崎	77.7	21	山形	76.9
22	長野	77.1	22	静岡	77.5	22	大分	76.9
22	静岡	77.1	23	長野	77.3	23	長野	75.9
24	大分	77.0	24	大分	77.3	24	長崎	75.6
25	滋賀	75.9	25	滋賀	75.8	25	滋賀	75.2

※日本薬剤師会資料による（「全保険（社保＋国保＋老人）」基金統計月報及び国保連合会審査支払業務統計）

(4)市町別薬局等の設置状況

令和4年3月31日現在

保健所	市町村	人口 (R4.3.1)	薬局	保険薬局	請求薬局	医療機関		
						病院	診療所	歯科
政令市	長崎市	402,095	272	267	248	43	512	267
	佐世保市	238,648	136	135	124	25	220	125
西彼	西海市	25,425	9	10	10	2	26	9
	長与町	40,245	19	19	17	3	42	19
	時津町	29,125	22	22	21	3	30	11
	小計	94,725	50	51	48	8	98	39
県央	諫早市	132,878	68	66	59	20	130	66
	大村市	96,104	48	48	44	8	94	51
	東彼杵町	7,559	1	1	1	1	7	4
	川棚町	13,124	8	8	8	1	11	6
	波佐見町	14,190	8	8	8	2	11	7
	小計	263,855	133	131	120	32	253	134
県南	島原市	42,382	30	29	25	9	34	28
	雲仙市	40,442	19	19	14	4	36	22
	南島原市	41,021	14	14	13	4	35	23
	小計	123,845	63	62	52	17	105	73
県北	平戸市	28,599	13	12	10	7	18	11
	松浦市	20,688	8	7	6	3	16	7
	佐々町	13,883	7	7	6	1	13	8
	小計	63,170	28	26	22	11	47	26
五島	五島市	33,513	19	17	17	4	48	14
上五島	小値賀町	2,216	1	1	1	0	2	1
	新上五島町	16,966	11	11	10	1	21	10
	小計	52,695	12	12	11	1	23	11
壱岐	壱岐市	24,256	13	13	13	5	17	8
対馬	対馬市	27,633	10	10	9	2	35	14
合計		1,290,992	736	724	664	148	1,368	711

※保険薬局数は、九州厚生局 HP より集計

12. 「薬と健康の週間」実施結果

毎年、全国的に実施される「薬と健康の週間」に合わせ、令和3年度は県下において以下の行事等を実施しました。

週間：令和3年10月17日～23日

実施機関	実施内容
薬務行政室	<ul style="list-style-type: none"> ○報道機関に対し本週間の趣旨及び行事の広報依頼 ○薬事功労者表彰 <ul style="list-style-type: none"> 関係団体との表彰式は新型コロナウイルス感染症の影響により中止 令和3年度薬事功労者大臣表彰伝達式並びに長崎県知事感謝状贈呈式を実施 日時：令和3年11月18日（木） 場所：長崎県庁 内容：薬事功労者へ知事感謝状の贈呈及び各薬業団体長からの表彰状贈呈 <ul style="list-style-type: none"> ・厚生労働大臣表彰受賞者：2人 ・長崎県知事感謝状受賞者：4人 ○薬と健康の週間及び麻薬・覚せい剤乱用防止運動キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーンは新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ○薬と健康県民セミナー <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止 ○県ホームページ等での広報 <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品や薬剤師等の専門家の役割に関する正しい知識、かかりつけ薬局・薬剤師、健康サポート薬局、地域連携薬局、専門医療機関連携薬局等の周知 県ホームページ 県広報テレビ「みじかなナガサキ」（令和3年10月20日放送分） テレビ番組「週刊健康マガジン」（令和3年11月 計4回放送）

実施機関	実施内容
西彼保健所	<p>[1] 市町に対する啓発依頼 管内3市町に対し啓発用ポスターの掲示及びリーフレットの配布依頼 長与町及び時津町の各広報誌に掲載</p> <p>[2] 薬事監視における啓発 10月中に通常立入調査を行った薬局、医薬品販売業者7業者に対し、ポスター掲示及びリーフレットの配布等を依頼</p> <p>[3] 講習会における啓発 10月18日に開催した理容組合西彼支部衛生講習会の参加者9名に対し啓発資材を配布</p> <p>[4] 西彼保健所ホームページによる啓発</p>
県央保健所	<p>[1] 広報について 所内におけるポスターの掲示、パンフレット等の配置</p>
県南保健所	<p>[1] 地元ケーブルテレビによる広報 放送日：令和3年10月14日（木）及び再放送 内容：地元のケーブルテレビにおいて、インタビュー形式の情報番組に出演し、「薬と健康の週間」に関する内容について広く県民に周知を図った。</p> <p>[2] FMしまばらによる広報 放送日：令和3年10月14日（木） 内容：地元ラジオ放送において、インタビュー形式で出演し、「薬と健康の週間」に関する内容について広く県民に周知を図った。</p>
県北保健所	<p>[1] 所内においてポスター掲示及び窓口へのパンフレット配置</p> <p>[2] 管内店舗販売業許可施設へ本週間の周知及びポスター掲示を依頼</p>

実施機関	実 施 内 容
五島保健所	<p>[1]五島市、五島振興局、五島保健所内ロビーにポスターの掲示</p> <p>[2]五島保健所ロビーにパンフレットの配置</p>
上五島保健所	<p>[1]局内にポスター2種類を掲示 局内にリーフレット4部を設置</p> <p>[2]保健所の窓口にポスターの掲示及びリーフレットを設置して、来所者への啓発を実施</p>
壱岐保健所	<p>[1]ごうのうらひろばの日 実施日：令和3年11月3日(日) 9:00~15:00 実施場所：壱岐の島ホール 参加者：約50名 行事概要：・薬と健康の週間啓発資材及び薬物乱用防止啓発資材の配布 ・薬の相談コーナーの設置、体験薬局の実施 ・ポスター掲示 ・のぼりの設置</p> <p>[2]壱岐市の行政情報誌へ掲載依頼(広報いき10月号)</p>
対馬保健所	<p>[1]所内におけるポスター掲示</p> <p>[2]対馬市役所関係機関、管内病院、店舗販売業施設、警察署等にポスター掲示を依頼</p> <p>[3]対馬市広報誌(広報つしま10月号)に掲載を依頼</p> <p>[4]対馬振興局 facebook による啓発</p> <p>[5]食品衛生責任者養成講習会における啓発チラシ(厚生労働省ホームページ資料)の配布</p> <p>[6]サイキ日曜日 実施時期：令和3年10月24日(日) 実施場所：サイキ美津島店(対馬市美津島町雑知乙505-1) 参加者：約170名 行事概要：啓発用資材の配布、ポスターの掲示など</p>

13. 無承認無許可医薬品被害防止対策

いわゆる健康食品と称して販売されている製品の中に、意図的に医薬品と同じ成分が含まれていたり、医薬品のような効果効能をうたっている「無承認無許可医薬品」による健康被害が発生していることから、無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査を行うとともに、パンフレットの作成や講習会の開催などにより県民や販売業者等に対する情報提供を行い、無承認無許可医薬品による健康被害を防止します。

＝事業の概要＝

- 無承認無許可医薬品のおそれがある健康食品等の成分検査及び検査体制の整備
- 県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及
 - ア 県民・販売業者等を対象とした講習会の開催、パンフレット等の作成
 - イ 県民等に対する医薬品や健康食品に関する正しい知識の普及

＝事業の実績＝

○令和3年度

- ア 県民等を対象とした講習会の開催
- イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20製品、25検体、下記検査項目）。
国に検査依頼した5製品は、現在検査中。
県で検査した15製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○令和2年度

- ア 県民等を対象とした講習会の開催
- イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20製品、25検体、下記検査項目）。
国に検査依頼した5製品のうち、1製品から医薬品成分（リドカイン）が検出された。
県で検査した15製品のうち、1製品から医薬品成分（エフェドリン）が検出された。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○令和元年度

- ア 県民等を対象とした講習会の開催
- イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施（20製品、25検体、下記検査項目）。
国に検査依頼した5製品は、すべて医薬品成分は検出されなかった。
県で検査した15製品のうち、2製品から医薬品成分（エフェドリン、プソイドエフェドリン、メチルエフェドリン、ノルエフェドリン、ノルプソイドエフェドリン）が検出された。

（健康食品買い上げ検査項目）

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、

指定薬物、他

○平成30年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品のうち、1製品から医薬品成分(リドカイン)が検出された。

県で検査した15製品について、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、リドカイン、
指定薬物、他

○平成29年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品については、1製品から医薬品成分(リドカイン)が検出された。

県で検査した15製品については、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成28年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、25検体、下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品からは、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した15製品からは、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成27年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(23製品、36検体、下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品については、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した15製品からは、指定薬物や医薬品成分は検出されなかった。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成26年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。

国に検査依頼した5製品については、医薬品成分は検出されなかった。

県で検査した15製品のうち、4製品から指定薬物が検出された。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

○平成25年度

ア 県民等を対象とした講習会の開催

イ 店舗及びインターネット上で販売されている健康食品買い上げ検査の実施(20製品、40検体、下記検査項目)。

国で検査された8製品のうち、5製品から指定薬物が検出された。

県で検査した13製品のうち、1製品から医薬品成分(ヨヒンビン)を検出した。

(健康食品買い上げ検査項目)

検査項目：シルデナフィル、バルデナフィル、タダラフィル、ホンデナフィル、マジンドール、
指定薬物、他

14. 家庭用品試買検査結果

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、年1回、衣類や寝具などの家庭用品に含まれる化学物質（ホルムアルデヒド）の量を検査しています。

(1) ベビー用品（生後24月以内の乳幼児用のもの）

令和3年度

対象家庭用品	製造業		販売業	
	検査数	不適数	検査数	不適数
おしめ			0 (1)	0
おしめカバー			0 (1)	0
よだれ掛け			2 (5)	0
下着			4 (7)	0
中衣			4 (3)	0
外衣			0 (4)	0
手袋			2 (3)	0
くつ下			2 (4)	0
帽子			0 (2)	0
寝衣			1 (4)	0
寝具			0 (3)	0
合計			15 (37)	0

※注 () 内は長崎市及び佐世保市において検査した分

(2) ベビー用品以外（生後24月を超えるもの）

令和3年度

対象家庭用品	製造業		販売業	
	検査数	不適数	検査数	不適数
下着			4 (14)	0
寝衣			0 (2)	0
中衣（参考値）			0 (0)	0
手袋			0 (1)	0
くつ下			1 (5)	0
帽子			0 (0)	0
合計			5 (22)	0

※注 () 内は長崎市及び佐世保市において検査した分

血液關係

1. 献血の推進

(1) 経過

昭和39年	8月	「献血の推進について」閣議決定	
	//	9月	佐世保赤十字血液センター業務開始
	//	10月	長崎県献血推進協議会設置
42年	4月	売血制度廃止、献血一本化	
	//	8月	長崎県赤十字血液センター業務開始
43年		離島地域に保存血液供給開始	
44年		全保健所に献血推進連絡協議会設置	
49年		献血推進員設置	
51年		血液成分製剤製造、供給開始	
51年～53年		福江、有川、郷ノ浦、厳原で血液成分製剤の備蓄、供給開始	
57年	7月	献血者延べ100万人突破	
60年	7月	献血ルーム「はまのまち」オープン	
	//	9月	献血者延べ150万人突破
61年	4月	新しい献血方法（400mL献血、成分献血）の導入	
	//	//	血液製剤使用適正化普及事業の実施
	//	10月	献血者登録制度の開始
平成元年	3月	長崎県赤十字血液センター新築、移転	
	//	5月	献血者延べ200万人突破
	//	9月	新血液事業推進検討委員会「第一次報告」
2年	12月	新血液事業推進検討委員会「第二次報告」	
3年	3月	献血ルーム「西海」オープン	
4年	2月	血液製剤使用に係る懇談会設置	
	//	12月	人赤血球濃厚液にMAPの導入開始
	//	//	血液成分製剤返品基準の改訂
5年	6月	献血者延べ250万人突破	
6年	9月	長崎県献血30周年記念式典	
7年	4月	日赤の献血功労表彰制度改正（献血回数すべて1回にカウントなど）	
	//	//	赤血球MAP製剤の有効期限短縮（42日間→21日間）
	//	7月	献血時の問診強化（問診票全国統一、署名の導入など）
9年	2月	「1,000人献血」キャンペーンの実施開始	
	//	4月	保健所地区献血推進連絡協議会に代わり、新たに保健所地区献血推進市町村等連絡調整会議の設置
	//	9月	血液製剤に関する記録の保管・管理義務付け
	//	12月	「血液行政のあり方に関する懇談会」報告書提出
10年	5月	献血者延べ300万人突破	
	//	6月	放射線照射血製造・供給開始

11年 4月	H T L V - Ⅰ抗体陽性者通知開始
// //	佐世保赤十字血液センター新築、移転
// 6月	「血液製剤の使用指針」「輸血療法の実施に関する指針」制定
// 10月	ウインドウ・ピリオド期間を短縮するN A T検査（核酸増幅検査）導入
12年 2月	問診の改正（クロイツフェルト・ヤコブ病感染対策）
// 3月	問診票の改正（エイズ感染対策）
13年 7月	「第1回長崎県献血感謝の集い」の開催
// 年11月	「第1回長崎県献血推進キャンペーン」の開催
14年 4月	長崎・佐世保両センターの運営一体化、佐世保赤十字血液センターを 長崎県佐世保赤十字血液センターへ改称
// 年 7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」公布
15年 7月	「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」施行
17年 2月	国内発の変異型クロイツフェルト・ヤコブ病患者の発生
// 4月	長崎県献血推進本部設置
18年10月	献血者健康被害救済制度の開始
20年 3月	九州各県血液センター（沖縄県を除く。）の製剤業務を日本赤十字社九州血液 センターに集約
21年 7月	第45回献血運動推進全国大会開催
23年 4月	採血基準の変更
24年 4月	九州ブロック血液センターの新設 長崎県佐世保赤十字血液センターを長崎県赤十字血液センター佐世保出張所へ 組織改正
// 11月	献血者延べ400万人突破
26年 3月	献血ルーム「西海」が新築、移転
// 11月	長崎県献血50周年記念式典
27年 4月	血液センター母体における採血業務を休止
28年 3月	島原地区一部を除き、医療機関への血液製剤の委託配送を終了
29年 4月	長崎県内全ての血液製剤の委託配送を終了し、医療機関への直接配送を開始
31年 3月	県内備蓄医療機関との備蓄契約を解消

2. 献血推進組織

業 務	機 関
普及・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県（薬務行政室） <ul style="list-style-type: none"> ・長崎県献血推進協議会（委員：28人+幹事1人） 長崎県献血推進協議会運営要綱 ○ 保健所 <ul style="list-style-type: none"> ・保健所地区献血担当者会議（仮称：名称は各保健所長に委ねられる） ○ 市町 <ul style="list-style-type: none"> ・市町献血協力会（委員：市町の判断に委ねられる） ○ 日本赤十字社長崎県支部 ○ 血液センター（長崎、佐世保）
採血業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長崎県赤十字血液センター <ul style="list-style-type: none"> 管轄区域：長崎市 西彼(長与町・時津町)・県央(旧大村保健所管内を除く)・県南・五島・対馬の保健所区域 管内人口：789,334人（R4.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「はまのまち」…10ベッド 採血バス…3台（延べ12ベッド） ○ 長崎県赤十字血液センター佐世保出張所 <ul style="list-style-type: none"> 管轄区域：佐世保市 西彼(西海市)・県央(旧諫早保健所管内を除く)・県北・上五島・壱岐の保健所区域 管内人口：501,658人（R4.3.1現在 県統計課調べ） 採血機能：献血ルーム「西海」…11ベッド 採血バス…2台（延べ8ベッド）
製剤業務	九州各県血液センター（沖縄県を除く）の製剤業務を福岡県久留米市の集約施設に集約化（平成20年4月）（その後平成31年3月に沖縄製造所は閉所）
供給業務	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長崎県赤十字血液センター <ul style="list-style-type: none"> ・県内医療機関へ直接供給（直配）
使用適正化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県（薬務行政室）及び長崎県赤十字血液センター <ul style="list-style-type: none"> ・合同輸血療法委員会及び輸血研修会の実施

3. 献血及び供給状況

(1) 献血者数及び献血量の年度別推移

年 度	県人口 (人)	(人)	献 血 者 数				献 血 量		献 血 率 (%)	
			前年 度比 (%)	200mL	400mL	血 漿	血 小 板	(L)		前年 度比 (%)
3	1,290,992	54,697	99.5	1,013	37,353	10,231	6,096	21,339	99.0	4.2
2	1,305,650	54,947	103.3	884	37,510	11,211	5,342	21,545	103.7	4.2
元	1,320,515	53,214	99.7	852	37,840	9,482	5,040	20,775	95.4	4.0
30	1,334,860	53,349	99.1	856	38,438	7,764	6,291	21,789	99.6	4.0
29	1,348,529	53,842	94.6	805	39,084	6,295	7,658	21,879	94.8	4.0

※平成18年度以降の献血量は換算量とする。
 ※県人口は各年度3月1日現在（県統計課調べ）
 ※献血量は、令和元年度から計算式を変更。

(2) 令和3年度受け入れ施設別献血者数

年度	献血方法	受 入 施 設				合 計
		センター母体	献血ルーム	献血バス	出張採血	
3	200mL		553	460		1,013
	400mL		7,377	29,980		37,357
	血 漿		10,231	0		10,231
	血 小 板		6,096	0		6,096
	計		24,257	30,440		54,697
2	200mL		553	331		884
	400mL		7,720	29,790		37,510
	血 漿		11,211	0		11,211
	血 小 板		5,342	0		5,342
	計		24,826	30,121		54,947
元	200mL		459	393		852
	400mL		8,126	29,714		37,840
	血 漿		9,482	0		9,482
	血 小 板		5,040	0		5,040
	計		23,107	30,107		53,214

受入施設別献血者割合 (%)

	R3	R2	R元
血液センター母体	0	0	0
献 血 ル ー ム	44.3	45.2	43.4
献 血 バ ス	55.7	54.8	56.6
出 張 採 血	0	0	0

献血方法別献血者割合 (%)

	R3	R2	R元
200mL	1.9	1.6	1.6
400mL	68.3	68.3	71.1
血 漿	18.7	20.4	17.8
血 小 板	11.1	9.7	9.5

※小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(3) 令和3年度性別献血者数

献血方法	男		女			
	(人)	方法割合(%)	男性割合(%)	(人)	方法割合(%)	女性割合(%)
200mL	115	0.3	11.4	898	6.8	88.6
400mL	28,831	69.4	77.2	8,526	64.9	22.8
血 漿	7,237	17.4	70.7	2,994	22.8	29.3
血 小 板	5,376	12.9	88.2	720	5.5	11.8
計	41,559		76.0	13,138		24.0

※小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100にならない。

(4) 令和3年度年齢別献血者数

	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	計
200mL	309	265	136	127	129	47	1,013
400mL	1,498	4,946	6,561	9,863	10,034	4,455	37,357
血 漿	135	1,023	1,591	2,725	3,225	1,532	10,231
血 小 板	54	581	1,063	1,765	1,961	672	6,096
計	1,996	6,815	9,351	14,480	15,349	6,706	54,697

(5) 令和3年度職業別献血者数

	公務員	会社員	学 生	そ の 他	計
200mL	91	344	358	220	1,013
400mL	10,100	17,535	2,221	7,501	37,357
血 漿	2,727	4,576	338	2,590	10,231
血 小 板	1,589	2,976	174	1,357	6,096
計	14,507	25,431	3,091	11,668	54,697

(6) 高校生献血の推移（県内）

区 分 / 年 度		R3	R2	R元	H30	H29
校 内	学 校 数	11 校	12 校	22 校	20 校	22 校
	献 血 者 数	431 人	474 人	706 人	863 人	901 人
校 外	学 校 数	63 校	57 校	63 校	58 校	56 校
	献 血 者 数	373 人	383 人	403 人	349 人	375 人
合 計	献 血 者 数	804 人	857 人	1,109 人	1,212 人	1,276 人
	全献血者に対する比	1.5 %	1.6 %	2.4 %	2.3 %	2.2 %

(7)全血・成分献血登録者数

(令和4年3月31日現在)

型	A型	B型	O型	A B型	合計
R h (+)	6,970	5,041	3,640	1,940	17,591
R h (-)	80	58	43	35	216
小計	7,050	5,099	3,683	1,975	17,807

(8) 血液製剤の種類別供給状況

品名		年度		R3	所属別		R2	R元	H30	H29	
					長崎県	佐世保					
血液製剤	赤血球	赤血球液	1単位	276	267	9	252	443	341	385	
			2単位	38,930	28,329	10,601	38,724	37,332	37,346	38,631	
		解冻赤血球液	1単位	0	0	0	0	0	0	0	0
			2単位	0	0	0	0	3	0	4	
		洗浄赤血球浮遊液	1単位	35	35	0	41	42	21	19	
			2単位	79	79	0	104	107	140	129	
		白血球除去人赤血球浮遊液	1単位	0	0	0	0	0	0	0	
			2単位	0	0	0	0	0	0	0	
		その他赤血球製剤	1単位	0	0	0	0	1	1	1	
	2単位		0	0	0	0	2	5	1		
			計(本数)	39,323	28,713	10,610	39,121	37,930	37,854	39,170	
			計(単位)	78,335	57,118	21,211	77,949	75,374	75,345	77,935	
			割合	38.3%	35.2%	50.1%	37.5%	38.5%	38.5%	36.7%	
	成分製剤	血小板製剤	濃厚血小板	1単位	0	0	0	0	0	0	0
				2単位	0	0	0	0	0	0	0
5単位				216	216	0	212	40	20	23	
10単位				10,259	8,641	1,618	10,415	9,926	9,551	10,537	
15単位				0	0	0	0	0	1	1	
20単位				0	0	0	0	0	0	15	
		計(本数)	10,475	8,857	1,618	10,627	9,966	9,572	10,576		
		計(単位)	103,670	87,490	16,180	105,210	99,460	95,625	105,800		
		割合	50.6%	53.9%	38.2%	50.6%	50.9%	48.9%	49.9%		
製剤	血漿製剤	新鮮凍結人血漿	120ml	54	54	0	74	62	56	216	
			240ml	1,767	784	983	2,153	1,796	2,449	3,071	
			480ml	4,777	4,030	747	5,094	4,272	4,895	5,529	
			計(本数)	6,598	4,868	1,730	7,321	6,130	7,400	8,816	
			計(単位)	22,696	17,742	4,954	24,756	20,742	24,534	28,474	
		割合	11.1%	10.9%	11.7%	11.9%	10.6%	12.5%	13.4%		
供給総本数				56,396	42,438	13,958	57,069	54,026	54,826	57,070	
総供給単位数				204,701	162,350	42,345	207,915	195,576	195,504	207,919	

注 単位数等の考え方

赤血球製剤：200mL 献血由来の製剤は 1 単位、400mL 献血由来は 2 単位

血小板製剤：10 単位製剤を基本単位（容量 200mL、 2×10^{11} 個の血小板を含む）とし、単位ごとに容量と血小板量が調整される。

血漿製剤：200mL 献血由来は 120mL、400mL 献血由来は 240mL、成分由来は 480mL

単位換算は各々 1、2、4 単位として算出（従来 120mL を 1.5 単位、240mL を 3 単位、480mL を 5 単位としていたが、平成 28 年度から各々 1、2、4 単位として算出することとなった）。

4. 啓発活動

(1) 令和3年度会議及び行事の実施状況

年月日	会議・行事	開催場所	出席者等	主たる内容等
3年7月29日 3年7月26日 3年7月12日 3年8月4日 3年5月24日 3年5月27日 3年4月27日	西彼保健所地区献血担当者連絡会議 県央保健所地区 // 県南保健所地区献血担当者会議 県北保健所地区献血担当者会議 五島保健所地区 // 上五島保健所地区 // 対馬保健所地区献血担当者等連絡会議	西彼保健所 県央保健所 県南保健所 県北保健所 五島保健所 上五島保健所 対馬保健所		
3年4月15日	長崎県高等学校校長協会総会	長崎市		献血事業協力要請
3年5月10日	長崎県高等学校及び特別支援学校春季教頭・副校長研修会	長崎市		献血事業協力要請
3年6月2日	第1回長崎県献血推進協議会計画策定部会	長崎市		献血確保目標量(案)の検討
3年7月1日 ~7月31日	愛の血液助け合い運動月間	全県		ポスター配布、チラシ・うちわを大学、専門学校、高等学校等に配布
3年7月12日 ~7月14日、16日	献血サマーイベント 「サマー献血キャンペーン」	長崎市		長崎学生献血推進ボランティア連盟メンバー等による呼びかけ等を実施。
3年12月20日 ~12月22日、24日	全国学生クリスマス献血キャンペーン(長崎)	献血ルーム 「はまのまち」		長崎学生ボランティアメンバーが主体となり、献血ルームの飾りつけやサンタクロースの衣装や着ぐるみを着用し、献血の呼びかけ、記念品の進呈を実施。
4年1月18日	令和3年度市町献血・骨髄事業担当課長等会議	書面報告		1.血液事業関係 2.骨髄ドナー推進事業関係
4年1月19日	第2回長崎県献血推進協議会計画策定部会	書面開催		献血確保目標量(案)の検討
4年1月1日 ~2月28日	「はたちの献血」キャンペーン	全県		「はたちの献血」キャンペーンポスターの掲示、新成人への啓発チラシの発送等
4年2月19日	第70回長崎県献血推進協議会	書面開催		令和4年度長崎県献血推進計画(案)について協議等
4年2月26日	長崎県輸血研修会・血液製剤使用適正化セミナー	オンライン開催		県内の医療機関における血液製剤使用適正化の取り組み等について講演

(2)各市町における令和3年度啓発運動実施結果

市町名	事業実績
長崎市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報ながさき7月号に掲載 ・市内高等学校等(高校20校、専門学校5校)を訪問し、うちの配布による献血への協力を依頼(6/29~7/1) ・献血啓発用ポスター、うちわを関係機関79カ所に配布 ・献血啓発用ポスターを庁内掲示(7月) ○「はたちの献血」キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・「はたちの献血」キャンペーンポスター・マスクを関係機関86カ所に配布 ・啓発ポスターを庁内掲示(R4.1/5~2/28) ・広報ながさき1月号・ホームページへ掲載(1月~2月) ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血車による市職員献血:市役所(計7回)地域センター(計5回)合計12回実施 ・献血日の数日前に、ポスターの庁内掲示及びメールでの協力を依頼 ・献血日当日、メール(午前・午後)、庁内放送2回及び館内の巡回呼びかけ ○市職員に成分献血名簿への登録を依頼(R3.7.28現在126人登録) ○献血推進協議会の実施状況別紙2のとおり ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・通年用献血啓発ポスターを庁内掲示(R3.10.13~R3.12.28) ・令和4年「はたちの献血」キャンペーン及び令和3年度中学生を対象として献血への理解を促すポスターのキャッチフレーズの募集をホームページへ掲載 ・長崎市献血推進協議会委員の募集をホームページへ掲載 ・「全国学生クリスマス献血」キャンペーンについてホームページへ掲載
佐世保市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市関係施設へのポスターの掲示、チラシ、うちの配布による広報 ・市広報誌、市ホームページへの掲載 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページへの掲載、市関係施設へのポスターの掲示、マスクの配布 ・成人式典会場にチラシ・マスクの設置依頼 ・市役所内の連絡通路にて献血キャンペーンの広報(1/4~2/28) ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・市関係機関(本庁、支所、消防局等)での献血実施(回答日現在19回)への協力 ・市役所における献血時(合計7回)に、ポスターの掲示、市ホームページ掲載、庁舎内全館放送による周知 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血啓発用ポスター等の庁舎内での掲示・設置 ・献血者確保キャンペーン実施に伴う市ホームページへの掲載、庁内放送(予定) ・「母の日献血」の庁舎内全館放送による周知
西海市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・西海市内の公共施設へポスター掲示 ・西海市の特定健診結果説明会等でうちわ配布 ・広報紙への掲載(7月号) ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙への掲載(1月号) ・成人式の配布物に献血勸奨用マスク同封 ・公共施設へポスター掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血車の活動日時を防災行政無線で周知(活動前日・当日) ・庁舎内職員へパソコンによる周知 ・市役所・総合支所等公共施設へポスター掲示 ・献血担当者と当日各課を回り職員へ直接協力依頼(計3回) ・献血時の粗品配布

市町名	事業実績
長与町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 ・町広報誌への掲載 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎及び公民館等でのポスター掲示 ・成人式でのチラシ及びマスク配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページへの掲載 ・庁舎内での献血実施協力(4/21,8/26,12/16) ※8/26 当日長崎県献血者 450 万人達成記念セレモニーあり。 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・令和 3 年度より骨髄等移植ドナー支援事業開始
時津町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内におけるポスター掲示とチラシ配布 ・町内商業施設で献血を実施(7/4,7/18,7/25) ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内にポスター掲示 ・新成人の方への献血勸奨用マスク送付 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎内での献血実施協力(計4回) ・町内放送による広報 ・献血実施の周辺施設に献血啓発ポスターの掲示 ・献血協力者への記念品贈呈 ・ホームページへの掲載
諫早市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・懸垂幕等の設置による広報活動 ・広報誌による広報活動 ・ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・エフエム諫早への放送依頼 ・諫早市職員へのメール配信(献血実施日等) ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人式において啓発用チラシ、マスクの配布 ・ポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血時にPR用粗品を配布(通年) ・(市役所献血)職員へのメール配信、市内放送での呼びかけ ・エフエム諫早への放送依頼 ・市ホームページへの掲載 ・歳末街頭献血呼びかけ(12/25(土)、マックスバリュ諫早中央店) ○その他 <ul style="list-style-type: none"> 献血推進団体育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ・献血推進協議会から献血推進協力団体(1団体)への感謝状贈呈 ・献血推進協力団体への事業所訪問10箇所
大村市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市役所及び各公共施設にポスター掲示とチラシを配布 ・市内で献血を実施 ・FM おおむら、市ホームページ及び市フェイスブックで実施日程等を周知 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市役所及び各公共施設にポスター掲示 ・成人式会場で啓発用チラシ・マスクの配布 ・市内で献血の実施 ・FM おおむら及び市ホームページで実施日程等を周知 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・FM おおむら及び市ホームページで実施日程等を周知 ・大村ライオンズクラブ3クラブ共催の献血(年3回)時における広報活動 ・市役所本庁での献血実施(4/13,6/15,8/11,10/19,12/15,2/22(6回)) ・庁舎内へポスター掲示、各課へチラシ配布、当日は市内放送及び市内インフォメーションによる協力依頼

市町名	事業実績
東 彼 杵 町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌に掲載 ・ 献血の実施と地域情報配信システム「茶子ちゃんねる」NBC データ放送、ホームページ ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ 役場、教育委員会にポスター掲示 ・ チラシを成人式資料に同封 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌、データ放送、ホームページ、茶子ちゃんねるによる広報活動（毎回） ・ 実施場所へのポスター掲示・関係団体への案内・御礼状送付 ・ 献血当日各課を回り職員へ直接協力依頼 ・ 協力者へ記念品贈呈 ・ 役場職員のグループウェア掲示板に掲載
川 棚 町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ 成人式において啓発チラシを配布（会場においてポスター掲示） ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 町広報誌、ホームページ、携帯電話モバイルサイト、NBCテレビデータ放送へ掲載 ・ 献血会場でのポスター掲示 ・ 献血協力推進委員へ献血実施案内 ・ 献血協力者（不採血者含む）
波 佐 見 町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動 ・ 町内放送、ポスターの掲示 ・ 町内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌による広報活動、町ホームページに掲載 ・ 町内献血の実施（1/3） ・ 成人式において啓発用チラシを配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌、ホームページで献血日程を掲載 ・ 町内放送による広報 ・ 町内公共施設に献血啓発ポスターの掲示 ・ 献血協力者（不採血者含む）への記念品贈呈 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種健（検）診等の折ポスター掲示
島 原 市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページによる広報活動 ・ 市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・ 市内献血の実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページ掲載 ・ 成人式において啓発用チラシを配布 ・ 成人式受付ブースに啓発用ポスター掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 献血日程のホームページへの掲載 ・ 血液センターからのポスター掲示、チラシ配布
雲 仙 市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報誌、ホームページによる広報活動 ・ 市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示 ・ 市内献血のポスター作成と実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページによる広報活動 ・ 成人式会場にはたちの献血キャンペーン用のマスクの設置 ・ 市庁舎及び公民館等におけるポスターの掲示

市町名	事業実績
	<ul style="list-style-type: none"> ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月実施日程（公表可能な会場のみ）をホームページ、広報紙に掲載 ・血液センターからの広告物の掲示(市役所・各総合支所) ・雲仙市役所での庁舎内放送、市職員への電子掲示板による呼びかけ ・防災無線による市民への周知 ・記念品贈呈 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血の依頼書による啓発（各総合支所長宛） ・市のホームページに献血 web 会員サービス「ラブラッド」へのリンク
南島原市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎、公民館、保健センター、市商工会議所に啓発ポスターの掲示 ・市内献血の実施 ・市広報誌で周知 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎、市内図書館、保健センターに啓発ポスター、マスク、チラシの設置 ・市広報誌による広報活動 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・市内8か町（市庁舎、保健センター、事業所）での採血者へ記念品の贈呈 ・実施当日、防災無線を利用した市民への呼びかけ ・市職員への電子掲示板による呼びかけ ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血功労者（50回・30回到達者）への感謝状・記念品の贈呈
平戸市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（市庁舎、各支所出張所等）へのポスターの掲示 ・市広報掲載 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人式においてチラシ・マスクの配布（1月） ・ポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報掲載(実施月) ・献血当日に行政防災無線による放送（随時） ・市職員へ電子掲示板にて献血依頼、チラシ配布 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・献血推進のうちわ配布
松浦市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌による広報活動 ・市庁舎、支所、出張所におけるポスターの掲示、チラシ配布 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・市広報誌掲載 ・ポスターを市役所、支所、公民館等に掲示（期間は施設ごとに任意） ・成人式会場でマスクの配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・献血実施2～3週間前に、当該事業所へ協力依頼とポスターの掲示 ・市役所で実施の場合：庁舎内放送、市職員への電子掲示板による呼びかけ
佐々町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示、パンフレット配布 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設（役場、健康相談センター）におけるポスターの掲示 ・成人式においてチラシ・マスクを配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所にポスター掲示と協力依頼 ・広報誌への日程掲載 ・町職員への電子掲示板による呼びかけ

市町名	事業実績
五島市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・本庁、支所へのポスター掲示、学校関係へのポスター配布 ・広報紙による広報活動 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・1月献血時にチラシ配布 ・広報誌による広報活動 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・広報紙（6,1月）、五島市ホームページ、ケーブルテレビによる周知 ・各種団体、企業への訪問活動（ポスター掲示依頼、チラシ配布） ・市の本庁舎、各支所、出張所、保健センターにポスター掲示 ・市職員への電子掲示板による協力依頼 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・保健づくりカレンダー表による周知
小値賀町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・ポスターの掲示（公共施設、町内各団体等） ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・成人者へマスクの配布、成人式会場・庁舎内へポスターの掲示 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・巡回献血実施前に、各世帯・職場・団体等に献血への協力依頼チラシの配布 ・防災無線にて広報 ・比重不足による不採血者のためのチラシ作成・配布 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・小値賀町総合保健医療推進協議会にて今年度の献血結果の報告
新上五島町	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・本庁健康保険課、各支所でポスターを掲示 ・成人を迎える人たちに対し、チラシ入りマスクの配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・世帯回覧、町内放送、自治体情報配信システムにて周知案内、ポスター掲示、事業所への協力依頼（6月、12月）
壱岐市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設におけるポスターの掲示、チラシ配布 ・市内献血の実施と協力呼びかけの実施 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター掲示による広報活動 ・成人式会場においてチラシの配布 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビ、行政無線、広報誌、壱岐市ホームページで巡回献血実施の周知（7月、1月） ・壱岐市LINEでの巡回献血実施の周知（1月） ・市内全域、献血協力団体（4団体）、協力事業者（6月：51事業者 12月：54事業者）への協力依頼（6月、12月） ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・啓発の目的で協力会、献血の様子をケーブルテレビで放映
対馬市	<ul style="list-style-type: none"> ○愛の血液助け合い運動 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市関係施設に啓発用ポスターの掲示、啓発用チラシの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 ○はたちの献血キャンペーン <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・市関係施設に啓発用ポスター掲示 ・成人式会場にはたちの献血ポスターの掲示 ・成人式出席者へはたちの献血マスクの配布 ・ケーブルテレビを利用した周知・啓発 ○献血実施の協力等 <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌による広報活動 ・ポスター掲示（市関係施設・献血会場・スーパー、ガソリンスタンド等南地区47カ所、中地区30カ所、北地区27カ所計104カ所） ・ケーブルテレビを活用した周知

市町名	事業実績
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 献血日の 2 日前から市内全域防災無線放送 ・ 市役所献血日は庁舎内放送を実施 ○ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員用電子掲示板による市職員へのラブラッドの登録推進の周知

(3) 令和3年度長崎県献血功労者表彰式について

例年、県、日本赤十字社長崎県支部、長崎県赤十字血液センター及び長崎県献血推進協議会の主催で7月に実施していたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止。

表彰の対象となった個人については、感謝状を郵送し、団体に対しては、少人数で団体を訪問し、これまでの献血推進功労に感謝の意を表した。

(受賞者)

			長崎県の 受賞者数	
厚生労働大臣	表彰状	団体	3	
		個人		
	感謝状	団体	12	
		個人		
知事感謝状	献血功労		4	
	献血協力	団体	10	
		個人	献血回数700回以上	1
			献血回数600回以上	1
			献血回数500回以上	
			献血回数400回以上	3
			献血回数300回以上	4
			献血回数200回以上	26
献血回数100回以上	90			
日本赤十字社	社長感謝状		2	
	金色有功章	団体	2	
		個人		
	銀色有功章	団体	7	
		個人		
	日本赤十字社長崎県支部感謝状		団体	8
個人			2	

(4) 令和3年度献血セミナーによる若年層への啓発(通年)

対象者区分	大学生	専門学生	高校生	中学生	小学生	その他	合計
開催回数	14	0	22	0	0	6	42
人数	1,852	0	399	0	0	71	2,322

5. 令和4年度献血計画

(1) 献血目標（県全体）（人口：1,296,657人）

200mL献血	498人
400mL献血	37,874人
血漿成分献血	12,456人
血小板成分献血	6,090人
合計	56,918人（人口比：4.4%）
献血量	25,436L

（献血目標内訳）

	①市町 （長崎市、佐世保市を除く）	②長崎市	③佐世保市
人口	652,747人	403,950人	239,960人
人口比	2.9%	5.9%	5.9%
合計	19,046人	23,825人	14,047人
200mL献血	247人	158人	93人
400mL献血	18,799人	12,000人	7,075人
血漿成分献血	—	7,836人	4,620人
血小板成分献血	—	3,831人	2,259人

※ 人口は令和3年10月1日現在の推定人口（県統計課調べ）

(2) 令和4年度保健所別献血目標

	献血可能人口	200mL献血	400mL献血	血漿成分献血	血小板成分献血	計	献血量
	人	人	人	人	人	人	L
長崎県	679,553	498	37,874	12,456	6,090	56,918	25,436
長崎市	215,325	158	12,000	7,836	3,831	23,825	11,241
佐世保市	126,948	93	7,075	4,620	2,259	14,047	6,627
西彼保健所	51,362	38	2,862			2,900	1,153
県央保健所	144,765	106	8,068			8,174	3,248
県南保健所	61,055	44	3,403			3,447	1,370
県北保健所	30,553	22	1,724			1,746	685
五島保健所	15,875	12	885			897	356
上五島保健所	8,867	7	494			501	199
壱岐保健所	11,461	8	639			647	257
対馬保健所	13,382	10	746			756	300

※ 献血可能人口とは16歳から64歳までの人口で、令和3年10月1日現在の推定人口（県統計課調べ）

6. 造血幹細胞移植推進事業

(1) 経過

昭和 62 年 12 月	「全国骨髓バンクを進める会」(ボランティア団体)発足
平成 03 年 12 月	財団法人骨髓移植推進財団(日本骨髓バンク)の設立許可 長崎県赤十字血液センター、佐世保赤十字血液センター内に 骨髓データセンターを設置
平成 04 年 01 月 06 月 10 月	骨髓提供希望者登録受付、HLA 検査を開始 日本骨髓バンクが患者登録の受付開始 「骨髓バンク推進月間」制定(12 月)
平成 05 年 01 月	日本骨髓バンクによる第 1 例目の非血縁者間骨髓移植実施
平成 06 年 10 月	九州骨髓バンク推進連絡会議長崎支部(現:長崎県骨髓バン ク推進連絡会議)発足全国の保健所でドナー登録受付開始
平成 07 年 04 月	長崎県骨髓提供希望者登録推進事業実施要領の策定 県下 2 保健所(島原、松浦)で登録者受付開始
平成 10 年 08 月 10 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 10 万人突破 県下 6 保健所(県南、県北、五島、上五島、壱岐、対馬)で登録者 受付開始
平成 12 年度～	休日における骨髓ドナー集団登録会実施 (長崎市・佐世保市)
平成 14 年 02 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 15 万人突破
平成 14 年度～	献血併行型骨髓ドナー登録会実施(長崎県庁)
平成 16 年 11 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 20 万人突破
平成 17 年 03 月	骨髓ドナー登録要件変更
平成 18 年 06 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 25 万人突破
平成 20 年 01 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 30 万人突破
平成 21 年 03 月	県内のドナー登録者目標 3,259 人突破
平成 21 年度～	離島地区における献血併行型ドナー登録会実施
平成 23 年 03 月	日本骨髓バンクのドナー登録者 40 万人突破
平成 24 年 09 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」 が成立、公布
平成 25 年 10 月	財団法人骨髓移植推進財団が「公益財団法人日本骨髓バンク」 に名称変更
平成 26 年 01 月	「移植に用いる造血幹細胞の適正な提供の推進に関する法律」 が施行
令和 3 年 04 月	長崎県骨髓等移植ドナー支援市町補助事業開始

(2) 骨髄提供希望者及び移植希望者登録状況 (R4.3 末現在)

		全 国	長 崎 県
骨髄提供希望者		537,820 人	7,149 人
骨髄移植希望者 (海外含む)	累計	63,972 人	432 人
	現在	1,732 人	10 人

(3) 令和3年度「骨髄移植推進月間」実施結果 (長崎市、佐世保市を除く)

① テレビ、ラジオ、新聞雑誌等による広報について

・テレビ、ラジオ番組

放送年月日	放送時間	放送局名	番組名
10月7日	12:05~12:10	エフエムしまばら	健康ガイド
10月中	随時	対馬市 CATV	官公庁からのお知らせ (文字広告)

・新聞雑誌等

掲載年月日	新聞雑誌等名	主な掲載内容
10月号	県全世帯広報誌	骨髄バンク推進月間
10月号	広報おおむら	骨髄バンク推進月間について
10月号	広報うんぜん	骨髄バンク推進月間について
10月号	広報みなみしまばら	骨髄バンク推進月間について
10月	健康づくり通信第202号	推進月間とドナー登録について
10月号	広報さざ	ドナー登録推進のための案内
10月号	市報まつうら	ドナー登録について
10月号	広報ひらど	骨髄バンク推進月間のお知らせ 平戸市骨髄ドナー支援助成金のお知らせ
10月号	広報ひがしそのぎ	骨髄バンク推進月間について
10月号	広報さいかい	10月は骨髄バンク推進月間

② ポスター、パンフレット等による広報について

種類	作成元	枚数	配布先
ポケットティッシュ	長崎県	5,800	住民、学生、保健所、地域イベント、各種研修会等
ポスター	骨髄バンク	223	保健所、市町、医療機関等
パンフレット	骨髄バンク	1,185	保健所、市町、医療機関等

③ その他特記事項

- ・ホームページ掲載による骨髄バンクの周知 (各市町、県立保健所、薬務行政室)。
- ・県立8保健所において、来所者に啓発するとともに保健所主催の各種研修会や地域の催し物を活用し、学生や住民、関係者へリーフレット等啓発資料を配布。
- ・市町において、庁舎、支所等にポスター掲示、窓口にパンフレット等を設置、配布。
- ・企業へのドナー休暇制度導入の依頼。

(4) 長崎県骨髄等移植ドナー支援市町補助事業

① 背景

9割以上の患者に適合するドナーが見つかるにも関わらず、移植に至る割合は6割未満である。ドナーが骨髄を提供するためには、約10日の休暇が必要であり、経済的負担等は大きい。安心して骨髄を提供することができる環境整備は不可欠である。

- ②長崎県骨髓等移植ドナー支援市町補助事業補助金の創設（令和3年4月開始）
骨髓ドナーの休業等による経済的負担を軽減するため、骨髓ドナーに対して助成を行う市町の事業を補助対象とした補助金を創設。
- ・補助対象経費
 - 1) 健康診断又は自己血の採血のための通院、入院
 - 2) 骨髓等の採取のための入院
 - 3) その他骨髓バンク又は医療機関が必要と認める通院、入院または面談
 - ・基準額
骨髓ドナー1人あたり、1日につき2万円とし、1回の提供に対し7日間を上限とする。
 - ・補助率
2分の1以内

(5) 骨髄ドナー登録年度別新規登録者数等

年度	~ H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
保健所	87	11	14	19	35	27	23	10	13	6	9
血液センター（合計）	1,428	91	110	94	225	202	183	209	111	108	106
（内訳① 長崎センター）	986	51	73	67	122	120	108	125	74	67	65
（内訳② 佐世保出張所）	442	40	37	27	103	82	75	84	37	41	41
休日ドナー登録	134	96	47	69	106	111	145	91	123	33	18
献血併行型		8		18	25	76	165	145	424	759	1,113
献血バス					5	14	12	22	21	13	10
合計	1,649	206	171	200	396	430	528	477	692	919	1,256
累計		1,855	2,026	2,226	2,622	3,052	3,580	4,057	4,749	5,668	6,924
実登録者数		1,522	1,636	1,763	2,087	2,444	2,891	3,281	3,842	4,593	5,645

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	合計
保健所	8	7	2	4	5	3	10	8	2	8	311
血液センター（合計）	71	60	32	41	52	40	114	71	46	59	3,453
（内訳① 長崎センター）	47	33	21	21	30	27	74	45	29	36	2,221
（内訳② 佐世保出張所）	24	27	11	20	22	13	40	26	17	23	1,232
休日ドナー登録	15	3	2	3	9	7	4	40	0	0	1,056
献血併行型	825	603	478	408	426	271	220	213	77	157	6,411
献血バス	3	7	1	5	4	5	14	14	4	6	160
合計	922	680	515	461	496	326	362	346	129	230	
累計	7,846	8,526	9,041	9,502	9,998	10,324	10,686	11,032	11,161	11,390	
実登録者数	6,345	6,750	6,955	7,114	7,305	7,362	7,420	7,404	7,206	7,149	

※注1. 合計・累計は、県下骨髄バンクデータセンターで実施された検査の結果、新規に登録された者の合計・累計を示す。

2. 実登録者数とは、新規に登録された者の累計のうち、年齢超過などによる登録を取り消された者を差し引いた登録者数（日本骨髄バンク「MONTHLY JMDP」から引用）。

(6) 長崎県内骨髄ドナー登録受付窓口一覧

(令和4年4月1日現在)

受付施設	受付曜日・時間
献血ルーム「はまのまち」 〒850-0853 長崎市浜町 8-10 TEL 095-824-3332 Fax 095-824-2383	年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週木曜日を除く毎日 10:00～12:00、13:00～17:30
献血ルーム「西海」 〒857-0056 佐世保市上京町 6-16 TEL 0956-25-2440 Fax 0956-23-7220	年末年始(12月31日～1月2日)及び 毎週金曜日を除く毎日 10:00～12:00、13:00～17:30
西彼保健所 〒852-8061 長崎市滑石 1-9-5 TEL 095-856-0691 Fax 095-856-0692	月～木曜日の9:00～17:00 ただし、祝祭日、年末年始(12月29日～ 1月3日)を除く 【事前予約制】 ※即日対応ができない場合もありますので 事前に登録受付希望日について予約が必 要となります。
県央保健所 〒854-0081 諫早市栄田町 26-49 TEL 0957-26-3304 Fax 0957-26-9870	
県南保健所 〒855-0043 島原市新田町 347-9 TEL 0957-62-3287 Fax 0957-64-6520	
県北保健所 〒859-4807 平戸市田平町里免 1126-1 TEL 0950-57-3933 Fax 0950-57-3666	
五島保健所 〒853-0007 五島市福江町 7-2 TEL 0959-72-3125 Fax 0959-72-7761	月～木曜日の9:00～17:00 ただし、祝祭日、年末年始(12月29日～ 1月3日)を除く 【事前予約制】 ※登録希望については随時受け付けていま すが、採血については、次のとおりとな ります。 ① 移動献血車の来島時にあわせて保健所と 日程調整のうえ、移動献血車等で別途実 施。 ② 保健所と日程調整のうえ、保健所で実施。
上五島保健所 〒857-4211 南松浦郡新上五島町有川郷 2254-17 TEL 0959-42-1121 Fax 0959-42-1124	
壱岐保健所 〒811-5133 壱岐市郷ノ浦町本村触 620-5 TEL 0920-47-0260 Fax 0920-47-6357	
対馬保健所 〒817-8520 対馬市厳原町宮谷 224 TEL 0920-52-0166 Fax 0920-52-7403	

麻藥・毒劇物關係

1. 麻薬及び向精神薬監視指導

(1) 麻薬取扱者等年次推移

年度	家庭麻薬製造業者	麻薬					覚醒剤		覚醒剤原料		合計
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者	
3	1	38	667	261	3,397	18	5	1	43	1	4,306
2	1	39	662	262	3,433	20	6	1	44	1	4,469
元	1	39	667	259	3,468	23	7	1	44	1	4,510
30	1	39	661	256	3,453	26	8	1	41	2	4,488
29	1	38	659	255	3,354	27	8	1	40	2	4,385

(2) 麻薬取扱者等事務処理状況（令和3年度）

免許種類 種別	家庭麻薬製造業者	麻薬					覚醒剤		覚醒剤原料		けし栽培者	大麻	
		卸売業者	小売業者	管理者	施用者	研究者	研究者	施用機関	取扱者	研究者		研究者	栽培者
免許			22	23	289	2	2		2		1	5	1
変更		1	32	3	575	5							
再交付					5								
廃止		2	19	22	219	4	1						
取り下げ													
計		3	73	48	1,088	11	3		2		1	5	1

(3) 麻薬等事故届数

届出種別 年度	破損	蒸発	流出	焼失	喪失	盗取	所在不明	その他	計
3	15		56				1	4	76
2	21		46				8	5	80
元	18		32				5	10	65
30	28		36				3	5	72
29	27		37				3	5	72

(4) 麻薬廃棄届・調剤済麻薬廃棄届件数（令和3年度）

廃棄届出		調剤済麻薬廃棄届	
件数	品目数	件数	品目数
350	1,192	576	2,229

(5) 麻薬中毒者（令和3年度）

観察指導対象者	医療麻薬中毒者届出数	
	診断届出数	転届出数
0人	0人	0人

(6) 立入検査実施施設数の推移（麻薬）

年度	監視対象施設数	立入検査施設数	監視率 (%)	立入検査施設数内訳							
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
3	1,506	565	37.5	0	34	363	100	60		6	2
2	1,507	537	35.6	1	49	350	100	33		2	2
元	1,526	717	47.0	0	50	377	201	77		7	
30	1,532	647	42.2	2	38	326	193	71		8	9
29	1,536	571	37.2	1	34	310	171	48		6	1

(7) 違反発見施設数の推移（麻薬）

年度	立入検査施設数	違反発見施設数	違反率 (%)	違反発見施設数内訳							
				家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	麻薬研究者
3	565	10	1.8			1	4	4			1
2	537	10	1.9			3	4	3			
元	717	21	2.9		1	5	7	8			
30	647	13	2.0			2	4	6			1
29	571	17	3.0			5	7	2		3	

(8) 違反内容及び処分内容の推移（麻薬）

年度	違反発見施設数	違反内容								処分			
		自己施用	中毒者施用	保管不備	記録不備	カルテ不備	報告・届出	譲渡・譲受	その他	計	警告・注意書	始末書・顛末書	説諭
3	10			2	1	1		1	5			7	3
2	10			2	2		1	5				7	3
元	21			6	9			6	4	25	6	6	10
30	13			6	2			4	2	14	6	6	8
29	17			3	7	2			11	23	12	12	11

(9)保健所別監視対象施設数（麻薬）（令和3年度）

保健所	区分	監視対象施設数	監視対象施設数内訳							
			家庭麻薬製造業者	卸売業者	小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療所	麻薬研究者
西彼保健所		108	1	1	45	8	45		7	1
県央保健所		296		10	121	30	119	1	14	1
県南保健所		124		3	55	17	44		5	
県北保健所		50			23	9	16		2	
五島保健所		34		3	17	4	8		2	
上五島保健所		20			12	1	6		1	
壱岐保健所		25			11	5	6		3	
対馬保健所		18		1	8	2	6		1	
本庁		831		20	380	65	320		33	12
合計		1,506	1	38	672	141	570	1	68	14

(10)保健所別立入検査実施施設数（麻薬）（令和3年度）

保健所	区分	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率（％）	立入検査実施施設数内訳							違反施設数	
					家庭麻薬製造業者	卸売業	小売業	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設		麻薬研究者
西彼保健所		108	46	42.6		1	37	3	5				1
県央保健所		296	144	48.6		17	85	19	20		3		3
県南保健所		124	89	71.8			65	7	16		1		2
県北保健所		50	26	52.0			19	7					
五島保健所		34	40	117.6		5	24	7	4				
上五島保健所		20	26	130.0			16	2	7		1		
壱岐保健所		25	16	64.0			14	2					
対馬保健所		18	19	105.6		2	12	4			1		
本庁		831	159	19.1		9	91	49	8			2	4
合計		1,506	565	37.5		34	363	100	60		6	2	10

(11)医療用麻薬消費量(数値は麻薬卸売業者から麻薬診療施設等への譲渡報告による)

番号	品名	容器の容量			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
1	アヘン末		5	g	0	0	0	0	0	0
2	アヘン散		25	g	0	0	0	0	0	0
3	アヘンチンキ		25	mL	8	200	0	0	5	127
4	アヘン・トコ散		25	g	0	0	0	0	0	0
5	アヘンアルカロイド [®] 塩酸塩		5	g	0	0	0	0	0	0
6	アヘンアルカロイド [®] 塩酸塩注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	1	10
7	アヘンアルカロイド [®] ・アトロピン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
8	弱アヘンアルカロイド [®] ・スコポラミン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
9	アヘンアルカロイド [®] ・スコポラミン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
10	モルヒネ塩酸塩水和物		5	g	69	345	65	325	24	151
11	モルヒネ塩酸塩錠	10mgPTP	80	T	74	5,920	54	4,320	33	2,661
12	モルヒネ塩酸塩錠	10mg	100	T	0	0	0	0	0	0
13	ハシ [®] フカ [®] セル30mg	30mg	50	Cap	2	100	2	100	0	0
14	ハシ [®] フカ [®] セル30mg	30mg	100	Cap	0	0	0	0	0	0
15	ハシ [®] フカ [®] セル60mg	60mg	50	Cap	0	0	0	0	0	0
16	ハシ [®] フカ [®] セル60mg	60mg	100	Cap	0	0	0	0	0	0
17	ハシ [®] フカ [®] セル120mg	120mg	50	Cap	11	550	0	0	0	0
18	ハシ [®] フカ [®] セル120mg	120mg	100	Cap	0	0	0	0	0	0
19	モルヒネ塩酸塩注10mg	1mL×	10	A	1,143	11,430	895	8,950	332	3,750
20	モルヒネ塩酸塩注50mg	5mL×	5	A	902	4,510	1,980	9,900	377	2,564
21	モルヒネ塩酸塩注50mg	5mL×	10	A	23	230	18	180	7	74
22	モルヒネ塩酸塩注200mg	5mL×	1	A	0	0	0	0	0	0
23	モルヒネ塩酸塩注200mg	5mL×	5	A	414	2,070	174	870	219	1,121
24	モルヒネ塩酸塩注200mg	5mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
25	モルヒネ塩酸塩注100mg ^{シリンジ}	10mL×	5	本	-	-	0	0	46	236
26	プレベ [®] ン注50mg ^{シリンジ}	5mL×	5	本	0	0	0	0	0	0
27	プレベ [®] ン注100mg ^{シリンジ}	10mL×	5	本	28	140	29	145	8	40
28	モルヒネ [®] ・アトロピン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
29	アンペック坐剤10mg	10mg	50	個	155	7,750	155	7,750	107	5,450
30	アンペック坐剤20mg	20mg	50	個	28	1,400	15	750	18	913
31	アンペック坐剤30mg	30mg	30	個	6	180	18	540	9	272
32	オプ [®] ソ内服液5mg	5mg	20	包	1,679	33,580	1,977	39,540	1,173	24,654
33	オプ [®] ソ内服液10mg	10mg	20	包	1,001	20,020	813	16,260	438	9,131
34	MSコンチン錠10mg	10mg	50	T	0	0	0	0	0	0
35	MSコンチン錠10mg	10mg	100	T	0	0	0	0	0	0
36	MSコンチン錠10mg	10mgPTP	100	T	159	15,900	154	15,400	84	8,487
37	MSコンチン錠10mg	10mgPTP	200	T	0	0	0	0	0	0
38	MSコンチン錠30mg	30mg	50	T	0	0	0	0	0	0
39	MSコンチン錠30mg	30mgPTP	100	T	48	4,800	26	2,600	6	610
40	MSコンチン錠60mg	60mg	50	T	0	0	0	0	0	0
41	MSコンチン錠60mg	60mgPTP	100	T	6	600	1	100	0	0
42	ヒ [®] ーガード錠20mg	20mgPTP	14	T	0	0	0	0	0	0
43	ヒ [®] ーガード錠20mg	20mgPTP	50	T	0	0	0	0	0	0
44	ヒ [®] ーガード錠30mg	30mgPTP	14	T	0	0	0	0	0	0
45	ヒ [®] ーガード錠30mg	30mgPTP	50	T	0	0	0	0	0	0
46	ヒ [®] ーガード錠60mg	60mgPTP	14	T	0	0	0	0	0	0
47	ヒ [®] ーガード錠60mg	60mgPTP	50	T	0	0	0	0	0	0
48	ヒ [®] ーガード錠120mg	120mgPTP	14	T	0	0	0	0	0	0
49	ヒ [®] ーガード錠120mg	120mgPTP	50	T	0	0	0	0	0	0
50	カデ [®] イアンカ [®] セル20mg	20mgPTP	50	Cap	12	600	0	0	0	0
51	カデ [®] イアンカ [®] セル20mg	20mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
52	カデ [®] イアンカ [®] セル30mg	30mgPTP	50	Cap	0	0	0	0	0	0
53	カデ [®] イアンカ [®] セル30mg	30mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0

番号	品名	容器の容量			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
54	カデアンカプセル60mg	60mgPTP	50	Cap	0	0	0	0	0	0
55	カデアンカプセル60mg	60mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
56	カデアンスティック粒30mg	30mg	50	包	0	0	0	0	0	0
57	カデアンスティック粒60mg	60mg	50	包	0	0	0	0	0	0
58	カデアンスティック粒120mg	120mg	50	包	0	0	0	0	0	0
59	モルベス細粒2%	0.5g	40	包	445	17,800	392	15,680	5	327
60	モルベス硫酸塩水和物徐放細粒分包10mg	0.5g	40	包	-	-	-	-	358	14,372
61	モルベス細粒2%	0.5g	200	包	0	0	0	0	0	0
62	モルベス細粒6%	0.5g	40	包	79	3,160	25	1,000	3	136
63	モルベス硫酸塩水和物徐放細粒分包30mg	0.5g	40	包	-	-	-	-	5	200
64	モルベス細粒6%	0.5g	200	包	0	0	0	0	0	0
65	モルベス細粒2%		20	g	0	0	0	0	0	0
66	モルベス細粒6%		20	g	0	0	0	0	0	0
67	MSツワイスロンカプセル10mg	10mgPTP	40	Cap	43	1,720	75	3,000	33	1,350
68	MSツワイスロンカプセル10mg	10mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
69	MSツワイスロンカプセル30mg	30mgPTP	40	Cap	0	0	15	600	21	844
70	MSツワイスロンカプセル30mg	30mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
71	MSツワイスロンカプセル60mg	60mgPTP	40	Cap	0	0	5	200	0	0
72	MSツワイスロンカプセル60mg	60mgPTP	100	Cap	0	0	0	0	0	0
73	エチルモルベス塩酸塩水和物		1	g	0	0	0	0	0	0
74	コデインリン酸塩水和物		5	g	0	0	0	0	0	0
75	コデインリン酸塩水和物		25	g	7	175	3	75	1	25
76	コデインリン酸塩散10%		50	g	160	8,000	107	5,350	39	1,989
77	コデインリン酸塩散10%		100	g	146	14,600	88	8,800	39	3,933
78	コデインリン酸塩錠	20mg	50	T	0	0	0	0	0	0
79	コデインリン酸塩錠	20mgPTP	50	T	868	43,400	859	42,950	503	25,584
80	コデインリン酸塩錠	20mg	100	T	0	0	0	0	0	0
81	コデインリン酸塩錠	20mgPTP	100	T	371	37,100	348	34,800	146	14,726
82	ジヒドロコデインリン酸塩		5	g	0	0	6	30	0	0
83	ジヒドロコデインリン酸塩散10%		50	g	0	0	0	0	0	0
84	複方オキシドン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
85	複方オキシドン・アトロピン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
86	オキノム散2.5mg(オキノム散0.5%)	0.5g	30	包	2,565	76,950	2,842	85,260	1,782	55,032
87	オキノム散5mg(オキノム散0.5%)	1g	30	包	3,500	105,000	3,476	104,280	1,661	51,371
88	オキノム散10mg(オキノム散0.5%)	2g	30	包	0	0	0	0	0	0
89	オキノム散10mg(オキノム散1%)	1g	30	包	2,162	64,860	2,098	62,940	909	28,154
90	オキノム散20mg(オキノム散2%)	1g	30	包	1,372	41,160	652	19,560	369	11,381
91	オキシコンチン錠5mg	5mgPTP	20	T	102	2,040	5	100	0	0
92	オキシコンチン錠5mg	5mg	50	T	0	0	0	0	0	0
93	オキシコンチン錠5mg	5mgPTP	100	T	5	500	0	0	0	0
94	オキシコンチン錠10mg	10mgPTP	20	T	44	880	0	0	0	0
95	オキシコンチン錠10mg	10mg	50	T	0	0	0	0	0	0
96	オキシコンチン錠10mg	10mgPTP	100	T	8	800	1	100	0	0
97	オキシコンチン錠20mg	20mgPTP	20	T	16	320	0	0	0	0
98	オキシコンチン錠20mg	20mg	50	T	0	0	0	0	0	0
99	オキシコンチン錠20mg	20mgPTP	100	T	3	300	1	100	0	0
100	オキシコンチン錠40mg	40mgPTP	20	T	6	120	0	0	0	0
101	オキシコンチン錠40mg	40mg	50	T	0	0	0	0	0	0
102	オキシコンチン錠40mg	40mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
103	オキシコンチンTR錠5mg	5mgPTP	20	T	1,097	21,940	1,340	26,800	600	12,617
104	オキシコンチンTR錠5mg	5mgPTP	100	T	368	36,800	394	39,400	167	16,867
105	オキシコンチンTR錠10mg	10mgPTP	20	T	1,139	22,780	1,064	21,280	413	8,786
106	オキシコンチンTR錠10mg	10mgPTP	100	T	416	41,600	322	32,200	138	13,963
107	オキシコンチンTR錠20mg	20mgPTP	20	T	364	7,280	514	10,280	156	3,333
108	オキシコンチンTR錠20mg	20mgPTP	100	T	76	7,600	72	7,200	34	3,433

番号	品名	容器の容量			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量	
109	オキシコドンTR錠40mg	40mgPTP	20	T	451	9,020	408	8,160	178	3,817
110	オキシコドンTR錠40mg	40mgPTP	100	T	155	15,500	142	14,200	50	5,052
111	オキシコドン徐放錠5mg	5mgPTP	20	T	730	14,600	284	5,680	0	1
112	オキシコドン徐放錠5mg	5mgPTP	100	T	413	41,300	76	7,600	0	0
113	オキシコドン徐放錠10mg	10mgPTP	20	T	424	8,480	118	2,360	3	61
114	オキシコドン徐放錠10mg	10mgPTP	100	T	160	16,000	35	3,500	1	100
115	オキシコドン徐放錠20mg	20mgPTP	20	T	305	6,100	141	2,820	0	4
116	オキシコドン徐放錠20mg	20mgPTP	100	T	93	9,300	28	2,800	0	0
117	オキシコドン徐放錠40mg	40mgPTP	20	T	287	5,740	64	1,280	1	22
118	オキシコドン徐放錠40mg	40mgPTP	100	T	55	5,500	9	900	1	100
119	オキシコドン徐放錠5mgNX	5mgPTP	20	T	16	320	698	13,960	456	9,549
120	オキシコドン徐放錠5mgNX	5mgPTP	100	T	8	800	295	29,500	216	21,769
121	オキシコドン徐放錠10mgNX	10mgPTP	20	T	2	40	466	9,320	488	10,114
122	オキシコドン徐放錠10mgNX	10mgPTP	100	T	7	700	158	15,800	113	11,380
123	オキシコドン徐放錠20mgNX	20mgPTP	20	T	3	60	284	5,680	293	6,089
124	オキシコドン徐放錠20mgNX	20mgPTP	100	T	0	0	89	8,900	94	9,448
125	オキシコドン徐放錠40mgNX	40mgPTP	20	T	4	80	193	3,860	170	3,611
126	オキシコドン徐放錠40mgNX	40mgPTP	100	T	0	0	13	1,300	4	407
127	オキシコドン錠2.5mg	2.5mgPTP	20	T	89	1,780	46	920	1	27
128	オキシコドン錠2.5mg	2.5mgPTP	100	T	34	3,400	31	3,100	0	0
129	オキシコドン錠5mg	5mgPTP	20	T	60	1,200	50	1,000	0	3
130	オキシコドン錠5mg	5mgPTP	100	T	83	8,300	44	4,400	0	0
131	オキシコドン錠10mg	10mgPTP	20	T	59	1,180	6	120	0	0
132	オキシコドン錠10mg	10mgPTP	100	T	2	200	0	0	0	0
133	オキシコドン錠20mg	20mgPTP	20	T	0	0	0	0	0	0
134	オキシコドン錠20mg	20mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
135	オキシコドン錠2.5mgNX	2.5mgPTP	20	T	-	-	6	120	18	373
136	オキシコドン錠2.5mgNX	2.5mgPTP	100	T	-	-	16	1,600	15	1,514
137	オキシコドン錠5mgNX	5mgPTP	20	T	-	-	0	0	57	1,156
138	オキシコドン錠5mgNX	5mgPTP	100	T	-	-	14	1,400	38	3,827
139	オキシコドン錠10mgNX	10mgPTP	20	T	-	-	0	0	0	7
140	オキシコドン錠10mgNX	10mgPTP	100	T	-	-	0	0	4	400
141	オキシコドン錠20mgNX	20mgPTP	20	T	-	-	0	0	0	14
142	オキシコドン錠20mgNX	20mgPTP	100	T	-	-	0	0	1	100
143	オキシコドン徐放カプセル5mg	5mgPTP	40	Cap	191	7,640	132	5,280	60	2,460
144	オキシコドン徐放カプセル5mg	5mgPTP	100	Cap	154	15,400	103	10,300	49	4,963
145	オキシコドン徐放カプセル10mg	10mgPTP	40	Cap	125	5,000	88	3,520	36	1,481
146	オキシコドン徐放カプセル10mg	10mgPTP	100	Cap	138	13,800	93	9,300	43	4,352
147	オキシコドン徐放カプセル20mg	20mgPTP	40	Cap	63	2,520	66	2,640	25	1,013
148	オキシコドン徐放カプセル20mg	20mgPTP	100	Cap	62	6,200	34	3,400	20	2,018
149	オキシコドン徐放カプセル40mg	40mgPTP	40	Cap	49	1,960	38	1,520	22	914
150	オキシコドン徐放カプセル40mg	40mgPTP	100	Cap	48	4,800	29	2,900	25	2,521
151	オキシコドン内服液2.5mg	2.5mg	20	包	-	-	-	-	0	0
152	オキシコドン内服液5mg	5mg	20	包	-	-	-	-	1	20
153	オキシコドン内服液10mg	10mg	20	包	-	-	-	-	0	0
154	オキシコドン内服液20mg	20mg	20	包	-	-	-	-	0	0
155	オキファスト注10mg	1mL×	10	A	244	2,440	225	2,250	121	1,287
156	オキファスト注50mg	5mL×	5	A	1,545	7,725	1,272	6,360	560	3,106
157	オキシコドン注射液10mg	1mL×	10	A	3	30	22	220	9	106
158	オキシコドン注射液50mg	5mL×	5	A	705	3,525	519	2,595	211	1,344
159	メパニール錠2mg	2mg	100	T	87	8,700	83	8,300	0	19
160	メパニール錠2mg	2mgPTP	100	T	76	7,600	65	6,500	71	7,150
161	ナルサス錠2mg	2mgPTP	20	T	1,617	32,340	1,685	33,700	1,048	21,873
162	ナルサス錠2mg	2mgPTP	100	T	28	2,800	111	11,100	43	4,338
163	ナルサス錠6mg	6mgPTP	20	T	1,031	20,620	1,085	21,700	719	14,901

番号	品名	容器の容量			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量	
164	ナルサ錠6mg	6mgPTP	100	T	5	500	21	2,100	16	1,609
165	ナルサ錠12mg	12mgPTP	20	T	120	2,400	218	4,360	99	2,078
166	ナルサ錠12mg	12mgPTP	100	T	30	3,000	0	0	0	0
167	ナルサ錠24mg	24mgPTP	20	T	354	7,080	411	8,220	102	2,208
168	ナルサ錠24mg	24mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
169	ナルビド錠1mg	1mgPTP	20	T	1,741	34,820	1,834	36,680	1,380	28,545
170	ナルビド錠1mg	1mgPTP	100	T	104	10,400	361	36,100	150	15,143
171	ナルビド錠2mg	2mgPTP	20	T	444	8,880	556	11,120	335	7,023
172	ナルビド錠2mg	2mgPTP	100	T	9	900	12	1,200	6	619
173	ナルビド錠4mg	4mgPTP	20	T	372	7,440	966	19,320	416	8,817
174	ナルビド錠4mg	4mgPTP	100	T	0	0	8	800	12	1,215
175	ナルベイン注2mg	2mg1mL	10	A	135	1,350	262	2,620	191	2,078
176	ナルベイン注20mg	20mg2mL	10	A	225	2,250	483	4,830	92	958
177	コカイン塩酸塩		5	g	0	0	1	5	0	0
178	ベチジン塩酸塩		1	g	0	0	0	0	0	0
179	ベチジン塩酸塩注射液	35mg1mL	10	A	6,183	61,830	5,974	59,740	3,404	36,948
180	ベチジン塩酸塩注射液	50mg1mL	10	A	48	480	46	460	26	281
181	弱ベチロルファン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
182	ベチロルファン注射液	1mL×	10	A	0	0	0	0	0	0
183	フェンタニル注射液0.1mg	2mL×	10	A	9,396	93,960	9,145	91,450	4,706	51,222
184	フェンタニル注射液0.25mg	5mL×	5	A	4,931	24,655	5,263	26,315	2,173	12,913
185	フェンタニル注射液0.5mg	10mL×	5	A	3,676	18,380	3,553	17,765	1,950	11,674
186	デュロテップMTハッチ2.1mg	2.1mg	5	枚	451	2,255	379	1,895	199	1,177
187	デュロテップMTハッチ4.2mg	4.2mg	5	枚	260	1,300	198	990	130	782
188	デュロテップMTハッチ8.4mg	8.4mg	5	枚	121	605	137	685	61	370
189	デュロテップMTハッチ12.6mg	12.6mg	5	枚	43	215	28	140	20	118
190	デュロテップMTハッチ16.8mg	16.8mg	5	枚	14	70	38	190	28	166
191	フェンタニル3日用テープ2.1mg	2.1mg	5	枚	458	2,290	440	2,200	188	1,161
192	フェンタニル3日用テープ4.2mg	4.2mg	5	枚	306	1,530	313	1,565	137	831
193	フェンタニル3日用テープ8.4mg	8.4mg	5	枚	169	845	253	1,265	108	659
194	フェンタニル3日用テープ12.6mg	12.6mg	5	枚	44	220	41	205	8	41
195	フェンタニル3日用テープ16.8mg	16.8mg	5	枚	14	70	17	85	6	38
196	フェントステープ0.5mg	0.5mg	7	枚	1,337	9,359	1,890	13,230	1,481	11,561
197	フェントステープ1mg	1mg	7	枚	5,105	35,735	4,943	34,601	2,930	22,954
198	フェントステープ2mg	2mg	7	枚	3,452	24,164	3,059	21,413	1,534	12,221
199	フェントステープ4mg	4mg	7	枚	2,388	16,716	2,527	17,689	1,176	9,491
200	フェントステープ6mg	6mg	7	枚	268	1,876	280	1,960	98	824
201	フェントステープ8mg	8mg	7	枚	459	3,213	413	2,891	214	1,699
202	ワンデュロハッチ0.84mg	0.84mg	7	枚	76	532	104	728	68	486
203	ワンデュロハッチ1.7mg	1.7mg	7	枚	142	994	86	602	90	677
204	ワンデュロハッチ3.4mg	3.4mg	7	枚	20	140	38	266	32	227
205	ワンデュロハッチ5mg	5mg	7	枚	6	42	0	0	0	0
206	ワンデュロハッチ6.7mg	6.7mg	7	枚	30	210	27	189	0	0
207	フェンタニル1日用テープ0.84mg	0.84mg	7	枚	656	4,592	607	4,249	355	2,806
208	フェンタニル1日用テープ1.7mg	1.7mg	7	枚	673	4,711	656	4,592	285	2,221
209	フェンタニル1日用テープ3.4mg	3.4mg	7	枚	469	3,283	463	3,241	214	1,635
210	フェンタニル1日用テープ5mg	5mg	7	枚	339	2,373	283	1,981	111	849
211	フェンタニル1日用テープ6.7mg	6.7mg	7	枚	255	1,785	257	1,799	89	712
212	フェンタニルケエン酸塩1日用テープ0.5mg	0.5mg	7	枚	-	-	-	-	0	0
213	フェンタニルケエン酸塩1日用テープ1mg	1mg	7	枚	532	3,724	671	4,697	616	4,691
214	フェンタニルケエン酸塩1日用テープ2mg	2mg	7	枚	305	2,135	594	4,158	390	3,107
215	フェンタニルケエン酸塩1日用テープ4mg	4mg	7	枚	308	2,156	313	2,191	129	1,041
216	フェンタニルケエン酸塩1日用テープ6mg	6mg	7	枚	1	7	46	322	56	410
217	フェンタニルケエン酸塩1日用テープ8mg	8mg	7	枚	34	238	44	308	33	276
218	ラフェンタテープ1.38mg	1.38mg	5	枚	-	-	-	-	0	0

番号	品名	容器の容量			令和元年度		令和2年度		令和3年度	
			規格	単位	容器数	数量	容器数	数量	容器数	数量
219	ラフェンターブ [®] 2.75mg	2.75mg	5	枚	-	-	-	-	0	0
220	ラフェンターブ [®] 5.5mg	5.5mg	5	枚	-	-	-	-	0	0
221	ラフェンターブ [®] 8.25mg	8.25mg	5	枚	-	-	-	-	0	0
222	ラフェンターブ [®] 11mg	11mg	5	枚	-	-	-	-	0	0
223	イーフェンハ [®] ツカル錠50μg	50μg	20	T	72	1,440	26	520	14	299
224	イーフェンハ [®] ツカル錠100μg	100μg	20	T	7	140	6	120	0	6
225	イーフェンハ [®] ツカル錠200μg	200μg	20	T	9	180	4	80	0	0
226	イーフェンハ [®] ツカル錠400μg	400μg	20	T	0	0	0	0	0	0
227	イーフェンハ [®] ツカル錠600μg	600μg	20	T	0	0	0	0	0	0
228	イーフェンハ [®] ツカル錠800μg	800μg	20	T	0	0	0	0	0	0
229	ア [®] ストラル舌下錠100μg	100μg	40	T	258	10,320	371	14,840	164	6,727
230	ア [®] ストラル舌下錠200μg	200μg	40	T	63	2,520	64	2,560	22	896
231	ア [®] ストラル舌下錠400μg	400μg	40	T	12	480	22	880	0	0
232	タ [®] モナル	2mL×	10	A	0	0	1	10	0	0
233	タ [®] モナル	5mL×	5	A	0	0	0	0	0	0
234	アルチバ [®] 静注用2mg	2mg	5	V	2,546	12,730	2,274	11,370	370	2,654
235	アルチバ [®] 静注用5mg	5mg	5	V	0	0	0	0	0	0
236	レミフェンタニル静注用2mg	2mg	5	V	5,488	27,440	5,462	27,310	3,577	20,443
237	レミフェンタニル静注用5mg	5mg	5	V	661	3,305	611	3,055	309	1,853
238	メサ [®] イン錠5mg	5mgPTP	40	T	12	480	19	760	0	11
239	メサ [®] イン錠5mg	5mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
240	メサ [®] イン錠10mg	10mgPTP	40	T	49	1,960	46	1,840	4	177
241	メサ [®] イン錠10mg	10mgPTP	100	T	0	0	0	0	0	0
242	タベンタ錠25mg	25mgPTP	40	T	542	21,680	847	33,880	325	13,370
243	タベンタ錠50mg	50mgPTP	40	T	127	5,080	147	5,880	69	2,840
244	タベンタ錠100mg	100mgPTP	40	T	474	18,960	540	21,600	196	8,019
245	ケ [®] タール静注用50mg	5mL×	5	A	56	280	25	125	28	165
246	ケ [®] タール静注用200mg	20mL×	1	V	567	567	841	841	291	518
247	ケ [®] タール静注用200mg	20mL×	10	V	27	270	17	170	7	78
248	ケ [®] タール筋注用500mg	10mL×	1	V	205	205	182	182	74	158
249	ケ [®] タール筋注用500mg	10mL×	10	V	21	210	20	200	6	76
250	ケ [®] タニ注5%	50mL×	1	V	32	32	36	36	21	51
251	ケ [®] タニ注10%	10mL×	5	V	15	75	12	60	4	31

(12)向精神薬取扱者数

区分	向精神薬卸売業者				向精神薬小売業	向精神薬試験研究施設		病院・診療書					合計
	卸売業者	みなし一般販売者	みなし薬局	小計		大臣登録	知事登録	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	小計	
3	1	73	657	731		10	8	148	1,368	709	145	2,388	3,119
2	1	53	737	791		10	8	150	1,362	724	141	2,395	3,186
元	1	76	740	817		10	8	149	1,370	728	145	2,410	3,227
30	1	77	738	816		11	8	149	1,394	737	149	2,448	3,223
29	1	77	737	815		8	7	150	1,357	741	149	2,412	3,242

(13)保健所別立入検査実施施設数（向精神薬）（令和3年度）

保健所 区分	監視対象施設数	立入検査施設数内訳									違反件数	
		卸売業者	みなし一般販売業	みなし薬局	向精神薬小売業者	病院	一般診療所	歯科診療所	飼育動物診療施設	試験研究施設		計
西彼保健所	-		1	40		3	5				49	1
県央保健所	-		21	92		19	20		3		155	
県南保健所	-			76		7	16		1		100	1
県北保健所	-			19		4	1				24	
五島保健所	-		5	25		7	3				40	
上五島保健所	-			16		2	7		1		26	
壱岐保健所	-			17		2	5	4			28	
対馬保健所	-		3	15		4					22	
本庁	-		10	92		49	8				159	
合計	3,119		40	392		97	65	4	5		603	2

2. あへん、大麻監視指導

(1)大麻取扱者数及び栽培面積等（令和3年度）

免許の種類	免許人員	大麻を栽培した人員	栽培の目的	作付面積	せんい等採取量
大麻栽培者	1人	1人	繊維採取	30 m ²	8.775 kg
大麻研究者	5人	0人	研究	0 m ²	0 kg

(2)けし・大麻不正栽培発見件数等年度別推移

年度	けし		大麻	
	発見件数	株数	発見件数	株数
令和3年度	148	29,190	0	0
令和2年度	140	24,755	0	0
令和元年度	128	24,342	1	77

(3)けし・大麻不正栽培発見件数等（令和3年度）

保健所等	市町	けし		大麻	
		発見件数	株数	発見件数	株数
薬務行政室	長崎市	2	220	-	-
	佐世保市	1	2	-	-
西彼保健所	長与町	5	259	-	-
	時津町	7	39	-	-
	西海市	4	210	-	-
県央保健所	諫早市	6	742	-	-
	大村市	11	1,412	-	-
	東彼杵町			-	-
	川棚町			-	-
	波佐見町			-	-
県南保健所	島原市	1	200	-	-
	雲仙市	25	12,455	-	-
	南島原市	9	1,527	-	-
県北保健所	平戸市	2	4	-	-
	松浦市			-	-
	佐々町			-	-
五島保健所	五島市			-	-
上五島保健所	新上五島町			-	-
	小値賀町			-	-
壱岐保健所	壱岐市	1	6	-	-
対馬保健所	対馬市	20	3,718	-	-
警察署	県下	54	8,396		
合計		148	29,190		

3. 毒物劇物監視指導

(1) 毒物劇物営業者の推移

区分 年度	製造業・輸入業	販売業			要届出業務上取扱者				特定毒物研究者	特定毒物使用者	計
		一般	農業用	特定	電気メッキ	金属熱処理業	運送業	シロアリ駆除			
3	7	566	164	13	2		2	1	16	771	
2	7	568	167	14	2		1	1	16	776	
元	7	567	174	15	2		1	1	15	782	
30	8	567	181	16	2		1	1	14	790	
29	7	564	188	16	2		1	1	15	794	

(2) 毒物劇物に関する事務処理件数（令和3年度）

業種	区分	変更申請	許可申請	登録申請	登録更新	登録証書換	許可証書換	再交付	登録票許可証	毒物劇物取扱責任者変更届	変更届	廃止届	計
販売業		18		91		6				71	36	24	246
要届出業務上取扱者			1										1
特定毒物研究者・使用者			1									1	2
計		20		92		6				71	36	25	250

(3) 毒物劇物取扱者試験実施状況

実施年月日	種別	出願者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	合格率 (%)
R3.8.3	一般	124	120	34	28.3
	農業用品目	90	84	5	6.0
	特定品目	-	-	-	-
	計	214	204	39	19.1
R2.8.4	一般	78	71	39	54.9
	農業用品目	106	105	12	11.4
	特定品目	-	-	-	-
	計	184	176	51	29.0

(4)立入検査実施施設数の推移

区分 年度	監視対象施設数	立入検査実施施設数	監視率(%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
3	771	302	39.2		298	2	2
2	776	322	41.5	11	310	1	
元	782	409	52.3	10	391	7	1
30	790	448	56.7	5	438	3	2
29	794	381	48.0	3	371	3	4

(5)違反発見施設数の推移

区分 年度	立入検査施設数	違反発見施設数	違反率(%)	違反発見施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上 取扱者	特定毒物 研究者 使用者
3	302	26	8.6		26		
2	322	10	3.1		10		
元	409	38	9.3	1	35	2	
30	448	57	12.7	1	56		
29	381	29	7.6		29		

(6)違反内容及び処分内容の推移

区分 年度	違反発見施設数	違反内容							処分			
		無登録者	構造設備	表示	届出義務	譲渡手続	取扱責任者	爆発物	その他	改善命令	始末書等	口頭指導
3	26		6	5	2	7		5	2			27
2	10			1	2	2	3	2				10
元	38		22	5	4	4	2	3	2		2	36
30	57	4	24	5	5	20	1	7	3		5	52
29	29		15		3	9		2			1	28

(7)保健所別監視状況（令和3年度）

区分 保健所	登録施設 数	立入検査 施設数	監視率 (%)	立入検査実施施設数内訳			
				製造業 輸入業	販売業	業務上取 扱者	特定毒物 研究者 使用者
西彼保健所	44	30	68.2		30		
県央保健所	157	74	47.1		73	1	
県南保健所	103	29	28.2		27		2
県北保健所	28	21	75.0		20	1	
五島保健所	32	33	103.1		33		
上五島保健所	12	16	133.3		16		
壱岐保健所	12	11	91.7		11		
対馬保健所	19	31	163.2		31		
薬務行政室	13	0	0				
長崎市	212	33	15.6		33		
佐世保市	139	24	17.3		24		
合計	771	302	39.2		298	2	2

(8)毒物劇物運搬車両指導取締

警察及び消防機関と協力して令和3年11月、県下の主要道路2か所で指導取り締まりを実施したが、違反車両はなかった。

(9)農薬危害防止対策

農薬による危害防止を図るため、各関係機関と緊密な連携のもとに農薬に関する正しい知識を普及するための講習会及び取扱い施設への立入指導を実施した。

農薬危害防止運動

令和3年6月1日から8月31日までを農薬危害防止月間と定め、農薬に関する正しい知識を普及し、農薬の危害の防止を期するため次の事業を実施した。

①広報

- ・新聞、広報誌等による県民への啓発宣伝
- ・関係機関への本運動の周知及び協力依頼
- ・ポスターの掲示及び農家等へのチラシ等の配布

②監視指導

毒物劇物販売者等に対し監視立入指導を行った。

③講習会

・農薬取扱者等に対する講習会の開催（農林部主催）

開催年月日	開催市町	会場	受講者数	講習内容
令和3年12月6日	長崎市	長崎県庁WEB開催 9:30～12:00	176	毒物及び劇物取締法 農薬取締法 農薬(毒劇物)の安全 使用等
		13:30～16:00 農薬安全対策講習会	71	
配信先	長崎市	長崎市琴海南部文化センター		
	県央	大村市中央公民館		
	島原	島原市有明総合文化会館		
	県北	相浦地区コミュニティセンター		
	五島	五島振興局		
	壱岐	壱岐振興局		
	対馬	対馬振興局		
計			247	

(10)農薬中毒事故件数年度別推移

区分 年度	特定毒物						その他						小計						計		合計
	散布中		誤用		自殺		散布中		誤用		自殺		散布中		誤用		自殺		中毒	死亡	
	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡	中毒	死亡					
3																					0
2																					0
元																					0
30																					0
29																					0

4. 薬物乱用防止対策

(1) 長崎県薬物乱用対策推進地方本部幹事会の開催状況

長崎県における薬物乱用対策について、関係行政機関相互に緊密な連携を図り、情報交換をしながら総合的かつ効果的な対策を推進するため昭和48年から長崎県薬物乱用対策推進地方本部を設置し毎年協議を行っている。

開催日：令和3年6月16日（書面開催）

関係機関：長崎地方検察庁、長崎少年鑑別所、長崎保護観察所、福岡入国管理局、長崎税関、九州厚生局麻薬取締部、長崎海上保安部、長崎労働局、県警、教育庁、総務部

協議内容：令和2年度各機関の薬物乱用防止対策実施結果、令和3年度各機関の薬物乱用防止対策実施計画

(2) 長崎県薬物乱用防止指導員事業の実施

覚醒剤、麻薬・向精神薬、大麻、あへん、危険ドラッグ等薬物の乱用によって生ずる弊害を防止するため、積極的な啓発活動の推進を行い、広く県民に薬物乱用に関する正しい知識を普及し、覚醒剤等の薬物乱用を根絶する社会環境作りを目的とし、昭和62年度から薬物乱用防止指導員を県内全域に配置し、10地区に地区協議会を設置した。

ア 指導員の任命

県下に378人の薬物乱用防止指導員を任命（任期：R04.4.1～R06.3.31）

令和4年4月1日現在

地区名	市町数	指導員数	内 訳
長崎市	1市	116人	薬剤師会 50人、登録販売者協会 7人 保護司会 31人、防犯協会 20人 その他(ライオンズ) 8人
佐世保市	1市	63人	薬剤師会 26人、登録販売者協会 4人 保護司会 22人、防犯協会 9人 その他(ライオンズ) 2人
西彼保健所	1市2町	19人	薬剤師会 5人、登録販売者協会 2人 保護司会 5人、防犯協会 7人
県央保健所	2市3町	65人	薬剤師会 27人、保護司会 15人 防犯協会 17人、その他(ライオンズ) 6人
県南保健所	3市	43人	薬剤師会 13人、保護司会 9人 防犯協会 12人、その他(ライオンズ等) 9人
県北保健所	2市1町	23人	薬剤師会 9人、登録販売者協会 1人 保護司会 8人、防犯協会 1人 その他(ライオンズ) 4人
五島保健所	1市	15人	薬剤師会 6人、保護司会 6人 防犯協会 1人、配置協会 1人 その他(ライオンズ) 1人
上五島保健所	2町	11人	薬剤師会 5人、登録販売者協会 1人 保護司会 3人、その他(ライオンズ) 2人
壱岐保健所	1市	12人	薬剤師会 4人、保護司会 3人 防犯協会 3人、その他(ロータリー)2人
対馬保健所	1市	11人	薬剤師会 5人、保護司会 3人 その他(ライオンズ等) 3人
合計	13市8町	378人	薬剤師会 150人、登録販売者協会 15人 保護司会 105人、防犯協会 70人 その他(ライオンズ等) 38人

イ 長崎県薬物乱用防止指導員協議会の開催

日時：令和4年1月24日（書面開催）

内容：○報告事項

- ・令和3年度各地区協議会事業実施状況について
- ・関係団体の取組状況について
- ・関係機関の薬物乱用対策の取組等について

○協議事項

- ・令和4年度薬物乱用防止対策事業計画について

ウ 地区協議会・研修会の開催

地区名	開催日	開催場所	協議会	研修会
長崎市	R3.9	書面開催	82人	44人
佐世保市	R3.9	書面開催	50人	28人
西彼保健所	R3.6	西彼保健所	24人	27人
県央保健所	R3.6	書面開催	67人	
県南保健所	R3.7	県南保健所	27人	27人
県北保健所	R3.6	県北保健所	22人	22人
五島保健所	R3.7	五島保健所	10人	16人
上五島保健所	R3.6	上五島保健所	12人	12人
壱岐保健所	R3.6	書面開催	12人	
対馬保健所	R3.7	対馬保健所	14人	13人

内容：各地区での令和2年度事業実績報告

各地区での令和3年度事業実施計画の策定

エ 啓発活動の実施

薬物乱用防止指導員の日常活動を通じた地域啓発活動の実施

①啓発指導実施回数 379回

②啓発指導対象者 小学生、中学生、高校生、保護者、一般住民

オ 研修会等への参加

①薬物乱用防止中堅指導員研修会 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

②長崎県薬物乱用防止若年層対策研修会

高校生・大学生及び学校等において薬物乱用防止教育を行う長崎県薬物乱用防止指導員を対象とした研修会を開催

日時：令和3年12月14日（火）14:30～16:00

内容：講演 【演題】さらば、哀しみのドラッグー夜回り先生、いのちの授業ー

【講師】水谷青少年問題研究所 水谷 修 先生

会場：県庁大会議室をメイン会場とし、その他の会場（保健所、振興局、各高等学校、大学等）へオンライン配信

対象者：県内高校生・大学生、長崎県薬物乱用防止指導員、県立保健所職員 等

参加者：計2,389名 【高校】11校 2,158名（学生2,049名、教員109名）

【大学】7校65名（学生31名、教員34名）

【指導員】133名

【その他】33名

(3) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の実施

令和3年6月20日から7月19日までの間、令和3年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金を実施した。

ア 6・26ヤング街頭キャンペーンの実施（3か所、参加者：101人）

保健所 地区名	開催日	主催者 参加人数	内訳				開催場所	参加者
			中学生・高校生等	指導員	その他	行政関係		
長崎市	新型コロナウイルス感染症の影響により中止							
佐世保市								
西彼								
県央								
県南								
県北	R3.6.26	15		11		4	平戸市	300
五島	新型コロナウイルス感染症の影響により中止							
上五島	R3.7.11	30	8	3	10	9	新上五島町	250
壱岐	R3.7.1	56		3	35	18	壱岐市	500
対馬	新型コロナウイルス感染症の影響により中止							
計		101	8	17	45	31		1050

イ 地域団体キャンペーン

県下全域 実行委員会各団体、組織会員による店舗、業務所、その他協力職域にポスターの掲示、リーフレット、チラシの配布、一声運動を依頼

ウ 国連支援募金

令和3年度実績：県内募金額 221,858円（34件）
 令和2年度実績：県内募金額 278,994円（35件）
 令和元年度実績：県内募金額 278,931円（45件）
 平成30年度実績：県内募金額 286,970円（40件）
 平成29年度実績：県内募金額 369,899円（36件）

エ その他の啓発活動

- ①全国高校野球選手権長崎大会（甲子園予選）において、長崎市の県営ビッグNスタジアム及び佐世保市総合グラウンド野球場にて「ダメ。ゼッタイ。」普及横断幕を設置。
- ②県内自動車学校等若者が多く集まる場所でポスターを掲示し、チラシの配布。

オ 県民大会等の開催

【再掲】長崎県薬物乱用防止若年層対策研修会

日時：令和3年12月14日（火）14:30～16:00

内容：講演 【演題】さらば、哀しみのドラッグー夜回り先生、いのちの授業ー
 【講師】水谷青少年問題研究所 水谷 修 先生

対象者：県内高校生・大学生、長崎県薬物乱用防止指導員、県立保健所職員 等

参加者：計2,389名（高校2,158名、大学65名、指導員133名、その他33名）

(4)麻薬・覚醒剤乱用防止運動

令和3年10月1日から11月30日までの2か月間「長崎県麻薬・覚醒剤乱用防止運動実施要領」に基づき、本運動を実施した。

ア 麻薬・覚醒剤乱用防止功労者等の表彰

受賞者：厚生労働大臣感謝状

(団体) 日本ボーイスカウト長崎県連盟大村第1団

厚生労働省医薬・生活衛生局長感謝状

(団体) 松浦市立志佐中学校

(個人) 蒲池 芳明

長崎県知事感謝状

(団体) 新上五島町立上五島中学校

(団体) 長崎市立山里中学校

(団体) 佐世保地区防犯協会

(個人) 佐藤 小百合

(個人) 酒井 弘子

イ 薬物乱用防止街頭キャンペーン等

月 日	名 称	場 所
10月18日	理容組合西彼支部衛生消毒講習会	西彼町
10月24日	「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動」啓発キャンペーン	対馬市
11月3日	ごうのうらひろばの日	壱岐市
11月19日	ガラポン抽選会	島原市

(5)保健所等薬物相談窓口事業

保健所等に相談窓口を設置し、地域住民からの薬物に関する相談に応じるとともに、地域社会における予防啓発活動を一層推進することにより、乱用防止の徹底を図り、もって薬物乱用及びその弊害の根絶を期するため実施した。

年度	R3	R2	R元	H30	H29	H28
一般相談	110	168	143	169	180	132
啓発相談	143	130	160	156	194	193

(6)薬物関連問題相談事業

長崎こども・女性・障害者支援センター精神保健福祉課において、薬物関連問題の発生予防、薬物依存者の社会復帰の促進を図るため、次の事業を実施している。

ア 個別相談

薬物による精神障害者やその家族に対し、月～金曜日に実施

R3：14回(延14人)、R2：17回(延17人)、R元：23回(延23人)、

H30：27回(延27人)、H29：30回(延30人)

イ 依存症回復トレーニングプログラムの実施

アルコール・薬物・ギャンブル等の使用や利用を改めたい方を対象に実施。

R3（新規） 実1人、延4人（うち薬物：実0人、延0人）

R2（新規） 実2人、延10人（うち薬物：実0人、延0人）

R元（新規） 実3人、延22人（うち薬物：実0人、延0人）

(7)薬物乱用防止推進用ポスターの募集（県下の中学校、高等学校）

覚醒剤・シンナー等薬物乱用による保健衛生上の危害防止について意識の高揚を図り、薬物乱用を許さない社会環境作りを目指すため、昭和58年度より実施している。

	応募総数	入賞作品			
		最優秀賞	優秀賞	佳作	入選
中学校	985点(62校)	1点	6点	9点	20点
高等学校	84点(9校)	1点	2点	3点	なし
合計	1069点(71校)	2点	8点	12点	20点

○薬物乱用防止推進ポスター展の開催

- ・令和3年12月1日～6日 長崎市（浜屋）
- ・令和3年12月13日～24日 佐世保市（佐世保玉屋）

令和3年度 薬物乱用防止推進ポスター（中学校の部）

最優秀賞

	学校名	氏名	学年
1	佐世保市立三川内中学校	米村 心	3年

優秀賞

	学校名	氏名	学年
1	佐世保市立中里中学校	藤川 茉那	2年
2	長崎市立東長崎中学校	山口 椛	3年
3	諫早市立諫早中学校	津村 実祈	3年
4	佐世保市立清水中学校	池田 美穂	2年
5	時津町立時津中学校	酒井 陽依	1年
6	東彼杵町立東彼杵中学校	広瀬 海音	2年

佳作

	学校名	氏名	学年
1	雲仙市立愛野中学校	中尾 美梨	3年
2	佐世保市立三川内中学校	横石 涼歩	3年
3	雲仙市立愛野中学校	松尾 奏汰	3年
4	時津町立時津中学校	陣川 優衣	1年
5	雲仙市立愛野中学校	太田 結菜	3年
6	壱岐市立石田中学校	木村 有惺	3年
7	佐世保市立三川内中学校	廣川 和香	3年
8	新上五島町立上五島中学校	濱田 花純	2年
9	佐世保市立日野中学校	藤永 夏実	2年

入 選

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立長崎東中学校	カトローニ ソフィア	3年
2	松浦市立今福中学校	永戸 優妃	2年
3	島原市立第一中学校	吉田 伊織	3年
4	長崎県立長崎東中学校	桑原 茜	3年
5	波佐見町立波佐見中学校	今里 乃彩	2年
6	長崎市立東長崎中学校	江島 聖和	1年
7	佐世保市立広田中学校	山崎 花梨	2年
8	平戸市立中部中学校	小山田 民陽	2年
9	松浦市立御厨中学校	松坂 咲良	2年
10	壱岐市立芦辺中学校	松坂 玲香	2年
11	雲仙市立愛野中学校	森藤 孝介	3年
12	島原市立第一中学校	川口 真緒	2年
13	松浦市立今福中学校	前田 陸翔	3年
14	佐世保市立日野中学校	中西 美雨	2年
15	佐世保市立三川内中学校	中里 明香里	3年
16	時津町立時津中学校	島田 愛伽	2年
17	長崎市立三和中学校	尾上 麗音	2年
18	松浦市立志佐中学校	浜田 恋央奈	1年
19	島原市立第二中学校	米田 樹理	3年
20	壱岐市立郷ノ浦中学校	牧山 実央	2年

令和3年度 薬物乱用防止推進ポスター（高等学校の部）

最優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立佐世保西高等学校	福永 凜	2年

優秀賞

	学 校 名	氏 名	学 年
1	長崎県立佐世保西高等学校	山口 心音	2年
2	長崎県立中五島高等学校	葛島 璃音	2年

佳 作

	学 校 名	氏 名	学 年
1	鎮西学院高等学校	庄司 伊吹	2年
2	長崎県立上五島高等学校	檜山 祥吾	2年
3	長崎県立佐世保西高等学校	松添 煌雅	2年

(8) 啓発用資材の作成及び購入

種 類	作成配布部数	配布対象者等
・大麻乱用防止啓発用パンフレットの製作	50,000枚	R4新高校3年生、大学・短期大学 新入生、薬物乱用防止教室参加者
・その他 ポスター入賞作品によるカレンダー	3,300枚	県立保健所、薬物乱用防止指導員 各学校、関係機関
図書カード	361枚	薬物乱用防止指導員

(9) 薬物乱用防止教室の実施

ア. 現職職員（保健所職員等）の講演実績（人）

	参加者数
小学校（10校）	218
中学校（6校）	414
高等学校・大学等（7校）	1,236
その他（3団体）	194
合計（23校・3団体）	2,062

イ. 薬物乱用防止指導員の講演実績（人）

	参加者数
小学校（111校）	5,065
中学校（42校）	3,396
高等学校・大学等（7校）	578
その他（23団体）	1,080
合計（160校・24団体）	10,119

(10) 大学生に対する啓発事業

平成22年12月 各大学に薬物乱用問題に関する連絡調整員の選任
 平成24年3月 長崎県大学及び短期大学薬物乱用防止連絡会議
 平成25年3月 第1回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成26年3月 第2回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成27年3月 第3回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成28年3月 第4回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成29年3月 第5回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成30年3月 第6回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 平成31年3月 第7回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 令和2年2月 第8回長崎県大学及び短期大学薬物乱用対策連絡会議
 令和2年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

【令和3年度の開催状況】

日時: 令和4年2月15日(火) 14:00~15:30
 場所: 長崎県庁3階318会議室(オンライン開催)
 内容: 薬物乱用対策に係る取組み状況等について(薬務行政室)
 依存症対策について(障害福祉課)
 県内の薬物事犯の状況について(長崎県警察本部)
 各大学・短期大学における薬物乱用防止対策について(各大学)
 今後の学内における薬物乱用防止啓発活動について

(11)法令別検挙人員の推移 (県警察本部組織犯罪対策課資料)

長崎県

(人)

法令別	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
覚醒剤取締法	13	17	23	20	35	40
うち少年		1				1
大麻取締法	23	28	23	21	18	14
うち少年	5	1	3	1	8	2
麻薬・向精神薬・指定薬物	3	1	1	1	3	3
うち少年						
あへん法						
毒物劇物取締法(シナ-等)		2	6	3	1	2
うち少年						

*毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

全国

(人)

法令別	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
覚醒剤取締法	7,824	8,471	8,584	9,868	10,113	10,457
うち少年	115	96	97	96	91	136
大麻取締法	5,482	5,034	4,321	3,578	3,008	2,536
うち少年	994	887	609	429	297	210
MDMA等合成麻薬	221	201	82	50	42	38
あへん法	15	12	2	1	12	6
毒物劇物取締法(シナ-等)	165	180		226	235	251
うち少年	4	3	1	7	9	13

*毒物劇物取締法の少年については、触法少年も含む。

(12)押収薬物の推移 (県警察本部組織犯罪対策課資料)

長崎県

薬物名	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
覚醒剤(g)	3,897	5,553	70,003.671	3,113	30,009.789	92.041
乾燥大麻(g)	53,656.626	485.308	205.412	63.611	9.171	440.312
大麻樹脂(g)					6.948	
麻薬等(g)		16.365		0.687	2.925	20.096
コカイン(g)	0.012					

全国

薬物名	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
覚醒剤(kg)	688.8	437.2	2,293.1	1138.6	1181.1	1495.4
乾燥大麻(kg)	329.7	265.1	350.2	280.4	176.3	133.1
大麻樹脂(kg)	2.1	3.4	12.8	2.9	20.7	0.9
合成麻薬(錠)	54,204	90,322	73,935	12,303	3,181	5,021
コカイン(kg)	10.0	23.4	34.9	42.0	9.6	18.3
ヘロイン(kg)		14.8			70.3	
あへん(kg)	5.8					0.7

(13) 薬物乱用防止啓発用ビデオ、DVD等整備状況

令和4年4月末現在

No	名 称	種 類	時間 (分)	本数	整備 年度	備 考
1	みんなで学ぼう！ 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。改訂版	DVD	15	2	22	(小学生高学年～中学生向)
2	薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 大麻（マリファナ）編	DVD	17	3	23	薬物全般・大麻関係
3	「ダメ。ゼッタイ。」 薬物乱用は脳を破壊する！	DVD	15	3	23	薬物乱用全般
4	「NO！ドラッグ 人生の分かれ道」	DVD	30	1	23	〃(中・高生向)
5	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 ～脳を科学する～	DVD	15	2	25	〃(中・高生向)
6	「ダメ。ゼッタイ君」と「ダメ。くま君」 の薬物乱用防止教室	DVD	15	2	26	〃(小・中・高生向)
7	危険ドラッグは“毒”だ！	DVD	15	2	26	〃(小・中・高生向)
8	愛する自分を大切に！ 薬物乱用はダメ。ゼッタイ。	DVD	15	3	27	〃(小・中・高生向)
9	薬物乱用はダメ。ゼッタイ。 ～やさしい解説！～	DVD	15	3	28	〃(小・中・高生向)
10	身近にひそむ薬物乱用（手話通訳入り）	DVD	15	3	29	〃(小・中・高生向)
11	薬物乱用から自分を守る	DVD	15	2	30	〃(小・中・高生向)
12	大麻警報発令中！ ～アイメッセージで断ろう～	DVD	16	2	R1	〃(小・中・高生向)
13	今、薬物問題を考えよう！ ～私たちの未来のために～	DVD	18	2	R2	〃(小・中・高生向)
14	「それってホント？事例でみる薬物乱用」	DVD	16	2	R3	〃(小・中・高生向)

資 料 編

1. 長崎県薬物乱用対策推進地方本部員名簿（令和4年3月末現在）

本部長 長崎県知事
 副本部長 長崎県副知事
 // 長崎県教育長
 // 長崎県警察本部長
 代表幹事 長崎県福祉保健部長

機 関	本部員役職	幹事役職
長崎地方検察庁	麻薬担当検事	統括捜査官
長崎少年鑑別所	所長	首席専門官
長崎保護観察所	所長	統括保護観察官
福岡入国管理局長崎出張所	所長	所長
長崎税関調査部	部長	特別審理官
九州厚生局麻薬取締部	部長	捜査第二課長
第七管区海上保安部長崎海上保安部	部長	警備救難課長
長崎労働局	局長	安全衛生課長
長崎県警察本部刑事部	部長	組織犯罪対策課長
長崎県警察本部生活安全部	部長	少年課長
長崎県教育庁	次長	児童生徒支援課長 体育保健課長
長崎県総務部	部長	学事振興課長 広報課長 財政課長
長崎県福祉保健部 こども政策局	部長 局長	福祉保健課長 薬務行政室長 障害福祉課長 こども未来課長

2. 長崎県献血推進協議会委員名簿（50音順）

（令和4年4月1日現在）

区分	氏名	所属団体	役職
会長	大石 賢吾	長崎県	知事
委員	園田 俊輔	日本赤十字社長崎県支部	事務局長
〃	井手 祥二	長崎県歯科医師会	理事
〃	峯下 隆久	長崎県経営者協会	事務局長
〃	下条 博文	長崎県議会	文教厚生委員会委員長
〃	門田 淳一	全国自治体病院協議会長崎県支部	支部長
〃	蒲池 芳明	長崎県薬剤師会	副会長
〃	木下 郁夫	長崎県赤十字血液センター	所長
〃	木下 日出美	長崎県看護協会	副会長
〃	須崎 浩司	日本放送協会长崎放送局	副局長
〃	久保 純一	長崎県私立中学高等学校協会	長崎女子商業高等学校長
〃	小出 久	株式会社長崎新聞社	報道部長兼論説委員
〃	兒玉 涼子	長崎県地域婦人団体連絡協議会	副会長
〃	蛭子 賢三	長崎県町村会	事務局長
〃	谷口 紫乃	長崎学生献血推進ボランティア連盟	会長
〃	谷口 英樹	日本赤十字社長崎原爆病院	院長
〃	長井 一浩	長崎大学病院	准教授
〃	野副 智子	長崎県市長会	事務局長
〃	小島 聡	長崎県警察本部（事務局：健康管理室内）	警務部厚生課長
〃	藤井 卓	長崎県医師会	副会長
〃	藤田 直子		公募委員
〃	種村 和久	日本労働組合総連合会长崎県連合会	副事務局長
〃	北村 富啓	長崎県高等学校長協会	長崎県立西彼杵高等学校長
〃	松山 度良	長崎県教育庁体育保健課	課長
〃	石田 智久	長崎県福祉保健部	次長
〃	加藤 直敏	自衛隊長崎地方協力本部	副本部長
〃	山田 竹志		公募委員
〃	宮崎 浩善	長崎県商工会連合会	専務理事
〃	馬場 章廣	日本青年会議所九州地区長崎ブロック協議会	長崎の安全確立委員会委員長
幹事	齊宮 広知	長崎県福祉保健部薬務行政室	室長

3. 緊急時連絡先一覧

[中毒・医薬品情報]

名 称	所 在 地	電 話 番 号
(公財) 日本中毒情報センター 大阪中毒110番	〒562-0036 (支援) 大阪市箕面市船場西2-2-1 ニューエリモビル	072-727-2499 〔一般専用電話〕 072-726-9923 〔医療機関専用有料電話〕 *情報提供料：2,000円/1件
(公財) 日本中毒情報センター つくば中毒110番	〒305-8558 (支援) 茨城県つくば市天久保1-1-1	029-852-9999 〔一般市民専用電話〕 029-851-9999 〔医療機関専用有料電話〕 *情報提供料：2,000円/1件
(一社) 長崎県薬剤師会 薬事情報センター	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	薬相談窓口 (095) 846-5918
(独) 医薬品医療機器総合機構 同総合機構内 医薬品・医療機器相談室	〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル	くすり相談窓口 (03) 3506-9457

[国有ワクチン類保管場所]

施 設 名	所 在 地	保管ワクチン類	電 話 番 号	備 考
長崎県赤十字血液センター	長崎市昭和3丁目256-11	乾燥ガスエソウマ抗毒素	(095) 843-3331	県備蓄
長崎県赤十字血液センター 佐世保出張所	佐世保市大塔町8-66	乾燥ガスエソウマ抗毒素	(0956) 26-1866	県備蓄
KMバイオロジクス(株)	熊本市北区大窪1-6-1	乾燥ガスエソウマ抗毒 素、乾燥ボツリヌスウ マ抗毒素、コレラワク チン 等	(096) 344-1211	保管元

4. 長崎県薬業関係団体名簿

令和3年4月1日現在

団体の名称	所在地	代表者名等	電話番号
長崎大学薬学部	〒852-8131 長崎市文教町1-14	学部長 西田 孝洋	(095) 819-2413
長崎国際大学薬学部	〒859-3289 佐世保市ハルステポス町2825-7	学部長 藤田 英明	(0956) 39-2020
一般社団法人長崎県薬剤師会	〒852-8104 長崎市茂里町3-18	会長 田代 浩幸	(095) 847-2600
日本赤十字社長崎県支部	〒850-0874 長崎市魚の町3-28	支部長 大石 賢吾	(095) 821-0680
長崎県医薬品卸業組合	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂内	会長 宮崎 到	(0957) 22-3350
一般社団法人長崎県医薬品配置協会	〒854-0072 諫早市永昌町12-1 スイトビル5F	会長 濱崎 隆治	(0957) 25-8189
長崎県ワクチン協会	〒851-0134 長崎市田中町2022 藤村薬品(株)内	会長 藤村 尚賢	(095) 839-3232
長崎県麻薬協会	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂内	会長 宮崎 到	(0957) 22-3350
長崎県製薬協会	〒850-0012 長崎市本河内3丁目11-1 長崎県製薬協同組合内	会長 馬場 英輔	(095) 823-5314
長崎県薬剤師国民健康保険組合	〒857-0051 佐世保市浜田町1-22	理事長 猪平 民雄	(0956) 25-8777
長崎県医療機器協会	〒850-0032 長崎市興善町6-7 アイティーアイ(株)内	理事長 米満 康彦	(095) 821-2111
長崎県歯科用品商組合	〒852-8061 長崎市滑石2-6-25 (株)富士歯科産業内	組合長 鶴崎 純治	(095) 857-8545
長崎県赤十字血液センター	〒852-8145 長崎市昭和3丁目256-11	所長 木下 郁夫	(095) 843-3331
長崎県農薬販売協同組合	〒854-0014 諫早市東小路町2-28 (株)宮崎温仙堂内	理事長 宮崎 到	(0957) 22-5367
長崎県農薬小売商組合	〒854-0081(事務局) 諫早市栄田町21-8 (株)宮崎温仙堂諫早営業所内	理事長 吉井 茂	(0957) 26-8900